
Course Guide

Wakayama University

履修手引

教養教育科目

連携展開科目

handbook for 2024
students

令和6年度

Wakayama
univ.

令和6(2024)年度 学年暦・授業計画

第1クォーター：1Q
 第2クォーター：2Q
 第3クォーター：3Q
 第4クォーター：4Q

土・日・祝日・夏季一斉休業
 授業休止日

()数字…クォーター授業回
 曜日+()数字…代替授業曜日+クォーター授業回

○数字…セメスター授業回
 ○数字+補…セメスター補講日
 曜日+○数字…代替授業曜日+セメスター授業回

注) 予備日は、気象警報発表等により授業休止となった授業の代替実施等に充てる。
 注) 授業休止は、学部・学環及び大学院のすべての授業を対象とする。

和歌山大学

月/曜	日	月	火	水	木	金	土	学年暦	
令和6年 (2024年)		1	2	3	4	5	6	4月 1日(月) 前期開始 4月 4日(木) 入学式	
	4月	7	8	9	10	11	12	13	4月 5日(金) ガイダンス/前期・1Q・2Q事前登録開始 13:00 4月 8日(月) ガイダンス/前期・1Q・2Q事前登録締切 17:00
		14	15	16	17	18	19	20	4月 9日(火) ガイダンス/前期・1Q・2Q履修登録開始 00:00 4月 10日(水) 履修相談 /前期・1Q・2Q履修登録締切 23:59
		21	22	23	24	25	26	27	4月 11日(木) 学生相談 4月 12日(金) 前期・1Q 授業開始
		28	29	30					4月 29日(月) 休日(昭和の日)
			昭和の日	(3)(3)					
					1	2	3	4	5月 3日(金) 休日(憲法記念日) 5月 4日(土) 休日(みどりの日)
5月		5	6	7	8	9	10	11	5月 5日(日) 休日(こどもの日) 5月 6日(月) 休日(振替休日)
		12	13	14	15	16	17	18	5月 7日(火) 代替授業日:月曜日授業実施 5月 8日(水) 前期・1Q 履修登録取り消し開始 9:00
		19	20	21	22	23	24	25	5月 14日(火) 前期・1Q 履修登録取り消し締切 13:00
		26	27	28	29	30	31		
6月							1	6月 1日(土) 創立記念日 6月 8日(土) 予備日	
		2	3	4	5	6	7	8	6月 12日(水) 2Q 授業開始 6月 15日(土) 予備日/1Q 授業終了
		9	10	11	12	13	14	15	
		16	17	18	19	20	21	22	
		23	24	25	26	27	28	29	
		30							
7月		1	2	3	4	5	6	7月 3日(水) 2Q 履修登録取り消し開始 9:00 7月 9日(火) 2Q 履修登録取り消し締切 13:00	
		7	8	9	10	11	12	13	7月 15日(月) 休日(海の日) 7月 17日(水) 授業休止日(学生大会)
		14	15	16	17	18	19	20	7月 18日(木) 代替授業日:月曜日授業実施
		21	22	23	24	25	26	27	
		28	29	30	31				
8月					1	2	3	8月 2日(金) 前期セメスター科目試験・補講期間開始 8月 3日(土) 予備日	
		4	5	6	7	8	9	10	8月 8日(木) 前期セメスター科目試験・補講期間終了 8月 9日(金) 予備日/2Q 授業終了
		11	12	13	14	15	16	17	8月 10日(土) 夏季休業開始 8月 11日(日) 休日(山の日)
		18	19	20	21	22	23	24	8月 12日(月) 休日(振替休日) 8月 13日(火) 夏季一斉休業開始
		25	26	27	28	29	30	31	8月 19日(月) 夏季一斉休業終了
9月		1	2	3	4	5	6	7	9月 12日(木) ~前期・1Q・2Q 成績開示 9月 16日(月) 休日(敬老の日)
		8	9	10	11	12	13	14	9月 18日(水) 夏季休業終了 9月 19日(木) 後期・3Q・4Q 事前登録開始 9:00
		15	16	17	18	19	20	21	9月 20日(金) 後期・3Q・4Q 事前登録締切 17:00 9月 22日(日) 休日(秋分の日)/23日(月) 休日(振替休日)
		22	23	24	25	26	27	28	9月 24日(火) 前期 学位記授与式 9月 24日(火) 後期・3Q・4Q履修登録開始 00:00
		29	30						9月 25日(水) 後期・3Q・4Q履修登録締切 23:59 9月 30日(月) 前期終了

月/曜	日	月	火	水	木	金	土	学年暦
10月			1 (1) ①	2 (1) ①	3 (1) ①	4 (1) ①	5	10月 1日 (火) 後期開始/後期・3Q授業開始 10月14日 (月) 休日 (スポーツの日)
	6	7 (1) ①	8 (2) ②	9 (2) ②	10 (2) ②	11 (2) ②	12	10月15日 (火) 代替授業日: 月曜日授業実施 10月23日 (水) 後期・3Q 履修登録取り消し開始 9:00 10月29日 (火) 後期・3Q 履修登録取り消し締切 13:00
	13	14 スポーツの日	15 月② 月②	16 (3) ③	17 (3) ③	18 (3) ③	19	
	20	21 (3) ③	22 (3) ③	23 (4) ④	24 (4) ④	25 (4) ④	26	
	27	28 (4) ④	29 (4) ④	30 (5) ⑤	31 (5) ⑤			
11月						1 (5) ⑤	2	11月 3日 (日) 休日 (文化の日) 11月 4日 (月) 休日 (振替休日)
	3 文化の日	4 振替休日	5 (5) ⑤	6 月⑤ 月⑤	7 (6) ⑥	8 (6) ⑥	9	11月 6日 (水) 代替授業日: 月曜日授業実施 11月14日 (木) 予備日
	10	11 (6) ⑥	12 (6) ⑥	13 (6) ⑥	14 予備日	15 大学祭準備	16 大学祭	11月15日 (金) 授業休止日 (大学祭準備) 11月16日 (土) 大学祭
	17 大学祭	18 大学祭後片付	19 (7) ⑦	20 (7) ⑦	21 (7) ⑦	22 (7) ⑦	23 勤労感謝の日	11月17日 (日) 大学祭 11月18日 (月) 授業休止日 (大学祭後片付)
	24	25 (7) ⑦	26 (8) ⑧	27 (8) ⑧	28 (8) ⑧	29 (8) ⑧	30	11月23日 (土) 休日 (勤労感謝の日)
12月	1	2 (8) ⑧	3 予備日	4 (1) ⑨	5 (1) ⑨	6 (1) ⑨	7	12月 3日 (火) 予備日/3Q 授業終了 12月 4日 (水) 4Q 授業開始
	8	9 (1) ⑨	10 (1) ⑨	11 (2) ⑩	12 (2) ⑩	13 (2) ⑩	14	12月25日 (水) 4Q 履修登録取り消し開始 9:00 12月27日 (金) 冬季休業開始
	15	16 (2) ⑩	17 (2) ⑩	18 (3) ⑪	19 (3) ⑪	20 (3) ⑪	21	※冬季休業日であるが、学則第6条第3項により、授業を実施する。
	22	23 (3) ⑪	24 (3) ⑪	25 (4) ⑫	26 (4) ⑫	27 (4) ⑫	28	
	29	30	31					
令和7年 (2025年)			1 元日	2	3	4	1月 1日 (水) 休日 (元日) 1月 5日 (日) 冬季休業終了	
1月	5 冬季休業終了	6 (4) ⑫	7 (4) ⑫	8 (5) ⑬	9 (5) ⑬	10 (5) ⑬	11	1月 7日 (火) 4Q 履修登録取り消し締切 13:00 1月13日 (月) 休日 (成人の日)
	12	13 成人の日	14 (5) ⑬	15 月⑤ 月⑤	16 (6) ⑭	17 (6) ⑭	18	1月15日 (水) 代替授業日: 月曜日授業実施 1月17日 (金) ※授業休止5・6限 (大学入学共通テスト準備) 代替授業は2月7日 (金) 5・6限
	19	20 (6) ⑭	21 (6) ⑭	22 (6) ⑭	23 (7) ⑮	24 (7) ⑮	25	1月18日 (土) 大学入学共通テスト実施 [関係者以外入構禁止] 1月19日 (日) 大学入学共通テスト実施 [関係者以外入構禁止]
	26	27 (7) ⑮	28 (7) ⑮	29 (7) ⑮	30 (8) ⑯補	31 (8) ⑯補		1月30日 (木) 後期セメスター科目試験・補講期間開始
2月							1	2月 5日 (水) 後期セメスター科目試験・補講期間終了 2月 6日 (木) 予備日
	2	3 (8) ⑯補	4 (8) ⑯補	5 (8) ⑯補	6 予備日	7 予備日	8	2月 7日 (金) 予備日 (1/17代替授業5・6限) / 4Q 授業終了
	9	10	11 建国記念日	12	13	14	15	2月11日 (火) 休日 (建国記念の日) 2月23日 (日) 休日 (天皇誕生日)
	16	17	18	19	20	21	22	2月24日 (月) 休日 (振替休日) 2月25日 (火) 前期日程入学試験実施 [関係者以外入構禁止]
	23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28		
3月							1	3月12日 (水) 後期日程入学試験実施 [関係者以外入構禁止] 3月13日 (木) ~後期・3Q・4Q 成績開示
	2	3	4	5	6	7	8	3月16日 (日) 春季休業開始 3月20日 (木) 休日 (春分の日)
	9	10	11	12	13	14	15	3月22日 (土) 学位記授与式 3月31日 (月) 後期終了/春季休業終了
	16 春季休業開始	17	18	19	20 春分の日	21	22 学位記授与式	
	23	24	25	26	27	28	29	
	30	31 春季休業終了						

本書の使い方

和歌山大学の授業科目は、学部・学環(以下「学部等」)に固有の「専門科目」と所属する学部等を超えて実施される「教養教育」からなります。このうち本書は、「教養教育」の履修方法を説明したものです。本書を活用して、有意義な学生生活を送ってください。

「V. 科目ナンバリングおよびカリキュラムツリー」は教養教育科目と連携展開科目の授業科目関連図を示しています。

「VI. 授業科目表/カリキュラムマップ」は、今年度の開講される教養教育科目、連携展開科目の授業科目の一覧を示しています。授業科目の内容を記した「シラバス」はインターネット上で公開されています。「和歌山大学教育サポートシステム」より、各自で閲覧してください。「VI. 授業科目表/カリキュラムマップ」を参考にして、履修計画を立てて、履修する授業科目を決定してください。

本書以外にも、各学部等の履修手引があります。また、大学での生活全般に関する事項は、学生センターのホームページ「基本事項・授業/シラバス」に掲載されています。充実した大学生活と学修のために、本書と合わせて活用してください。

I. 基本方針	1
1. 和歌山大学 ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)	3
2. 和歌山大学 カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)	3
II. 履修	5
1. 履修登録について	7
1.1 履修登録に必要なもの	7
1.2 履修登録方法	7
1.3 履修登録の種別	7
2. 履修登録のながれ	8
III. 授業科目	9
1. 授業科目の名称	11
2. 授業の方法	11
3. 授業科目の単位	11
4. 授業科目の開講形態	11
5. 科目区分	12
5.1 教養教育科目、連携展開科目の科目区分(2020年(令和2年)度以降)	12
5.2 科目区分の詳細	13
5.2.1 教養科目(基幹)	13
5.2.2 教養科目(実践)	14
5.2.3 連携展開科目	15
5.3 サテライト科目	17
5.4 資格科目(ミュージアム科目)	19
5.5 自主演習科目	21
5.6 副専攻科目(わかやま未来学、わかやま日本学)	23
5.6.1 わかやま未来学副専攻	23
5.6.2 わかやま日本学副専攻	25
5.7 数理・データサイエンス科目	27
5.8 附属センターが提供する科目	29
IV. 単位互換制度等	33
V. 科目ナンバリングおよびカリキュラムツリー	35
1. 授業科目のナンバリング	37
1.1 ナンバリングの見方と定義	37
2. 教養教育科目／連携展開科目 カリキュラムツリー	39
2.1 カリキュラムツリーの見かた	39
2.2 教養教育科目／連携展開科目 カリキュラムツリー	40
VI. 授業科目表／カリキュラムマップ	41
1. 授業科目表/カリキュラム表	43
附 録	55

I. 基本方針

<2020年度(令和2年度)以降入学生対象>

学士課程 [全学]

1. 和歌山大学 ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

和歌山大学卒業時に身につけているべき能力を、5つの要素で構成したディプロマ・ポリシーにより、次のように定める。5つの要素の比重や具体は各学部で異なるが、卒業する全ての学生がこの5つの要素に関わる能力を身につけている必要がある。

1.幅広い教養と分野横断的な学力

- ・教養教育により、普遍的な思考力と、時代や社会が求める実践的な力を身につけている。
- ・専門分野の枠を超えて求められる知識や思考法などの知的な技法の基礎を身につけている。

2.専門的知識や技能

- ・専門分野における十分な見識を身につけることにより、専門職業人としての知識・技能を備えている。

3.課題解決力と自己学修能力

- ・修得した知識・技能を活用して課題を解決し、主体的に学び続ける能力、意欲と態度を備えている。

4.協働性とコミュニケーション能力

- ・他者と協働して物事に取り組み理解する能力、意欲と態度を備えている。

5.地域への関心と国際的視点

- ・地域の特性を理解し、地域の課題解決に寄与する意欲や態度を備えている。
- ・異文化理解力、コミュニケーション力を身につけ、国際的視野を備えている。

2. 和歌山大学 カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

学士課程にかかる学修成果を身につける教育課程を次の方針に基づき編成し実施する。

【教育課程編成の視点と内容】

1.幅広い教養と分野横断的な専門性を身につける教育を行う。

2.学士課程における人材養成の目的に従い、専門的知識と実践力を学び、課題解決する能力や態度を育成する教育を行う。

3.他者と協働して物事に取り組む能力や態度を育成する教育を行う。

4.地域を理解するとともに、異文化理解力、コミュニケーション力を高め、国際的視野を獲得する教育を行う。

5.時代と社会が求める人材像に適合するキャリア教育を行う。

【教育課程展開の授業形態・方法】

科目内容に応じて、講義、演習、実験、フィールドワーク、ゼミナールなどから適した形態をとり、学生が主体的に学修することを目指し、アクティブラーニング科目を充実させる。
履修上特別な支援を要する学生に対し、適切な支援を行う。

【学修成果の評価方法】

- 1.成績評価の方法及び基準を定める。
- 2.明確な評価基準に基づき、厳格な成績評価を行う。

<2020年度以降入学生の各学部ポリシー>

[和歌山大学ホームページ](#)にて公表しています。各自で確認してください。

<2019年度以前入学生>

[和歌山大学ホームページ](#)にて公表しています。各自で確認してください。

II. 履修

1. 履修登録について

各学部等で定められた卒業に必要な単位数などを含む履修に関するルールを学生がみずから理解し、卒業に必要な授業科目を履修する必要があります。履修登録の手続きは、授業を受講する意思があることを示すもので、その授業を受講し、単位を修得するための条件となりますので、カリキュラムや履修登録方法を理解したうえで、期日までに忘れずに登録しましょう。

1.1 履修登録に必要なもの

(1)履修手引（教養教育科目・連携展開科目の履修手引および各所属学部等の履修手引）

各学部等のカリキュラム・卒業要件や履修方法が記載されています。必ず履修しなければならない必修科目等を確認しましょう。また、開講されている科目の一覧も履修手引に示されています。

(2)和歌山大学アカウント(メールアドレス・パスワード)

履修登録は教育サポートシステムから行います。教育サポートシステムにログインするためには和歌山大学のアカウントが必要です。

(3)シラバス

シラバスには、授業の到達目標や成績評価方法等、授業計画が示されています。履修上の注意事項や履修条件などが示されていることもありますので、履修する科目を決定する際に必ず確認するようにしてください。

1.2 履修登録方法

すべての履修登録は教育サポートシステム上で行います。大学全体の履修登録期間は本書の冒頭に掲載している「学年暦・授業計画」を確認してください。教養教育科目・連携展開科目の登録期間や対象科目については、教育サポートシステムから掲示およびメールで通知しますので、確認するようにしてください。

1.3 履修登録の種別

(1)事前登録(抽選)が必要な科目の登録

教養教育科目・連携展開科目は人数制限がある科目が大部分を占めています。対象の科目は、和歌山大学Moodle上に掲載しますので、確認し事前登録期間に履修登録を行ってください。事前登録期間終了後に抽選処理によって受講可否が決定します。

(2)先着登録科目の登録

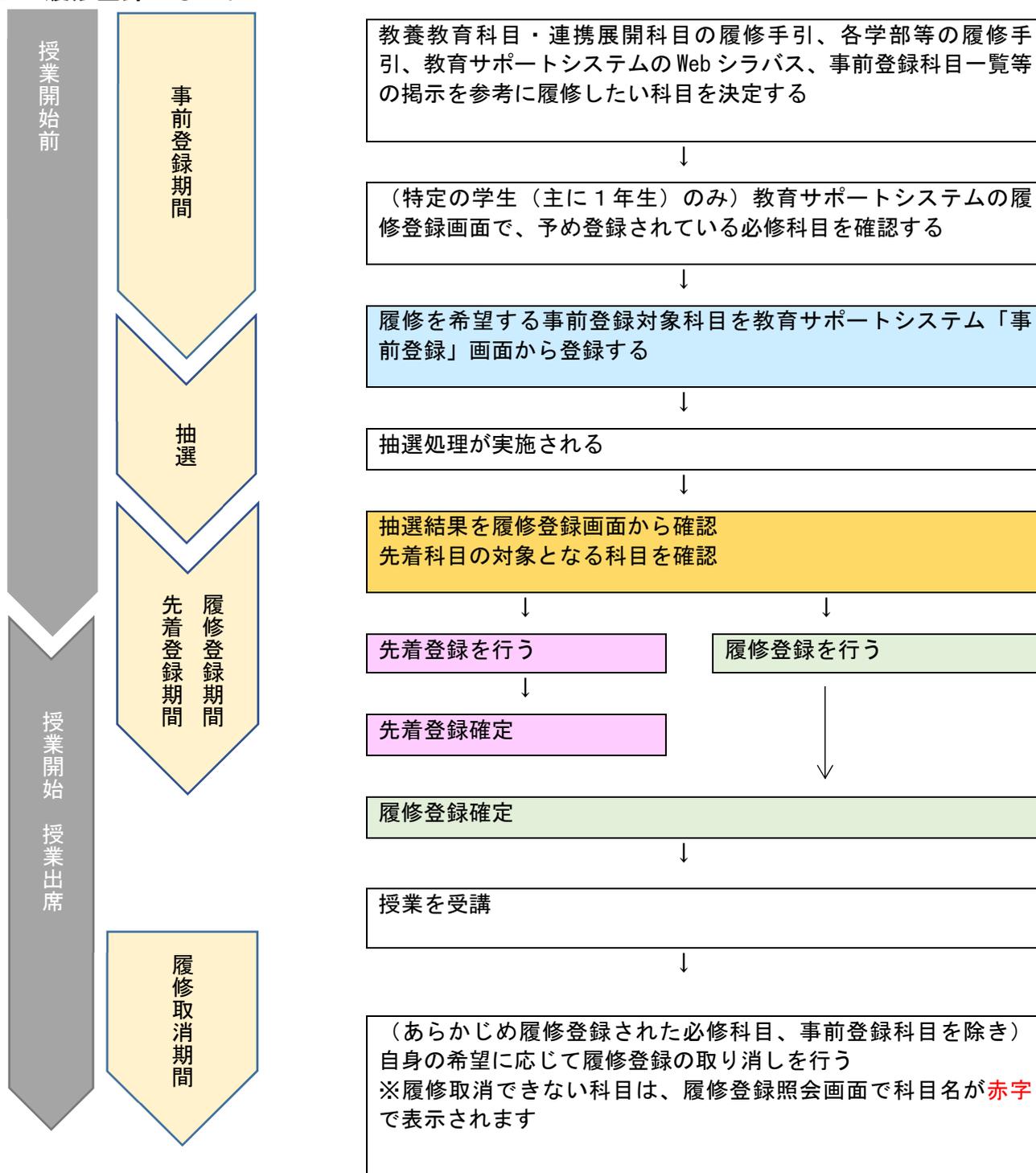
事前登録(抽選)科目が決定後、受入定員に達していない科目については、先着登録期間に先着受付を行います。対象の科目は、和歌山大学Moodle上に掲載しますので、確認し先着登録期間に履修登録を行ってください。

事前登録(抽選)にはずれた場合は、先着登録科目を検討してください。

(3)その他人数制限のない科目の登録

教養教育科目・連携展開科目には、数は少ないですが、人数制限のない科目もあります。履修登録期間に履修登録を行ってください。

2. 履修登録のながれ



III. 授業科目

1. 授業科目の名称

授業科目名の末尾に「Ⅰ」「Ⅱ」や「A」「B」をつける場合があります。

「Ⅰ」、「Ⅱ」等は相互に関連があることを示しています。また、「A」、「B」等は、それぞれが独立した内容であることを示しています。これらの表記のある授業科目では、履修の順序や組み合わせに制限を設けている場合があります。例えば、「Ⅰ」の単位を取得しなければ、「Ⅱ」の授業科目を履修することはできません。該当する授業科目のシラバスで確認してください。

2. 授業の方法

本学では、授業の方法を次のように分類しています。授業の方法により、同じ時間の授業を受けても、修得できる単位数が異なります。

- 講義
- 演習
- 実験・実習
- 実技
- 上記のいくつかの授業方法の組み合わせ

3. 授業科目の単位

授業を受けてその授業科目の試験に合格すると単位を修得できます。授業科目の単位数は、その授業の方法により、次のように定められています。

授業の方法	1単位の修得に必要な学修時間(45時間)
講義	授業 15時間(7.5回) + 授業時間外学修 30時間
演習	
実験・実習	授業 30時間(15回) + 授業時間外学修 15時間
実技	

- いくつかの授業方法を組み合わせて行われる授業では、その授業科目ごとに1単位の修得に必要な授業時間数の組み合わせを決めています。

(参考) 和歌山大学成績評価及び単位修得並びに GPA 制度に関する規程 第4条抜粋

(単位の計算方法)

第4条 1単位の授業科目は45時間の学修を必要とする内容をもって構成されるものとし、1単位の授業科目に必要な授業時間数は、次の各号のとおりとする。

- (1) 講義は、15時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 演習は、15時間から30時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 実験、実習及び実技は、30時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 二以上の方法の併用による場合については、第1号から第3号の時間数にそれぞれの方法による割合を乗じて得た時間数の和をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、必要な学修等を考慮して、教授会または研究科会議の議を経て単位数を定めることができる。

4. 授業科目の開講形態

学期は、前期・後期の2学期制とし、各学期をさらに2つの期間(クォーター)に区分しています。授業には、次のような開講形態があります。

- クォーター科目・・・各クォーター期間中に8週で完結する授業科目
(前期:第1クォーター・第2クォーター、後期:第3クォーター・第4クォーター)
①週2回開講2単位科目・・・各クォーター内で週2回8週で完結する授業科目

②2コマ連続開講2単位科目・・・各クォーター内で、2コマ連続開講により週1回 8 週で完結する授業科目

③週1回開講1単位科目・・・週1回8週で完結する授業科目

- セメスター科目・・・前期・後期の授業期間中に週 1 回15週で完結する2単位の授業科目
- 通年科目・・・・・・前期・後期を通して開講し、週 1 回30週で完結する4単位の授業科目
- 集中講義・・・・・・主に夏季または冬季休業中の数日間に集中して行う授業科目

5. 科目区分

5.1 教養教育科目、連携展開科目の科目区分(2020年(令和2年)度以降)

<教養教育科目>

1.教養科目(基幹)

1.1 わかやま未来学

1.2 「教養の森」科目群

科目群1「学問と、その総合性を考える」

科目群2「宇宙と、その神秘性を考える」

科目群3「生命と、その多様性を考える」

科目群4「人間と、その相関性を考える」

科目群5「世界と、その連動性を考える」

科目群6「社会と、その公共性を考える」

1.3 「教養の森」ゼミナール

2.教養科目(実践)

2.1 グローバル教育科目

2.1.1 数理・データサイエンス科目

2.1.2 情報処理科目

2.1.3 言語教育科目

2.1.3.1 英語

2.1.3.2 初修外国語

2.1.3.3 日本語

2.1.4 海外留学科目

2.2 アカデミック・ライティング科目

2.3 健康・スポーツ教育科目

<連携展開科目>

3.連携展開科目

3.1 地域展開指向

3.1.1 副専攻科目(わかやま未来学副専攻)

3.1.2 サテライト科目

3.1.3 地域連携科目(自治体等との連携による授業科目)

3.2 グローバル展開指向

3.2.1 数理・データサイエンス科目

3.2.2 ASEAN プログラム科目

3.2.3 副専攻科目(わかやま日本学副専攻)

3.3 実践展開科目

3.3.1 資格科目(ミュージアム科目)

3.3.2 自主演習科目

5.2 科目区分の詳細

和歌山大学の授業科目は、専門教育科目、教養教育科目、連携展開科目に分類されます。これらの科目は、それぞれ目的に沿って体系化・構造化されています。みなさんはこれらの科目の全体を把握したうえで、将来の夢を描きながら主体的かつ計画的に履修を進め、いわゆる「学士力」(知識、汎用性スキル、態度・志向性、創造的思考力など)を身につけていきます。

教養教育の目的は、幅広い教養、分野横断的学力(俯瞰力)、課題解決能力、コミュニケーション能力、主体的に学び続ける能力、論理的思考力などを有し、専門的な知識やスキルを活用して様々な分野で他者と協働できる人材を育成することです。この目的を達成するために、「教養科目(基幹)」、「教養科目(実践)」、および教養教育と専門教育を結びつける「連携展開科目」を開講します。

<教養教育科目>

5.2.1. 教養科目(基幹)

わかやま未来学【全学必修】

「わかやま未来学」は、教養教育科目をとおしての学修の端緒を開く授業科目です。1年次生全員が、学部等の枠を越えて4つのクラスに分かれて共修します。指定されたクラスで履修してください。

授業の目的は次のとおりです。

- ①和歌山県の歴史、文化、自然、風土などを知り、そのうえで、これからの国や地域の将来像・可能性について考える。
- ②大学で学ぶことの意味や価値について考える。
- ③教養教育科目全体を展望する。

「地域志向大学」である和歌山大学は、和歌山圏域に限らない「地域」の諸課題の解決に向けて様々な取り組みを進めています。その最前線で活躍している「授業担当教員」がローテーションで4つのクラスの授業を担当します。受講生のみなさんと、授業担当教員と、各教室の「ファシリテート担当教員」が協力して、「共に教え学ぶ場」を創っていきます。

「教養の森」科目群

「教養の森」科目群は教養科目(基幹)の主たる部分で、次の6つの科目群で構成されています。

- 科目群1「学問と、その総合性を考える」
- 科目群2「宇宙と、その神秘性を考える」
- 科目群3「生命と、その多様性を考える」
- 科目群4「人間と、その相関性を考える」
- 科目群5「世界と、その連動性を考える」
- 科目群6「社会と、その公共性を考える」

主に1年次前期の履修を推奨する授業科目と、1年次後期以降の履修を推奨する授業科目に分けられています。大部分は抽選によって履修できる授業科目が決まります。

「教養の森」ゼミナール

「教養の森」ゼミナールは、「人間的対話力」を修養する場と考えてください。授業は少人数で行います。「対話」を授業の中核に置き、不易の言語力(読み、書き、聴き、話す力)を育みます。そのため、学生と教員の間に、豊かな、世代を超えた交流の場を構築します。

5.2.2. 教養科目(実践)

グローバル教育科目

▶ 数理・データサイエンス科目 【一部全学必修科目】

Society 5.0 で実現される社会では、広範囲に「ひと」と「もの」が繋がるとされています。このような社会では、膨大な数値データからイベントの傾向を把握し、適切な代表値を用いて評価する能力及びその技能が文理を問わず求められます。こうした能力の基礎となる、数値データの基礎的な見方及び取り扱い方を学ぶためにこの科目群を設置します。

導入科目「データサイエンスへの誘い」及び発展的な内容に進む準備段階の授業科目「データサイエンス入門」を教養科目(実践)として開講し、発展的内容を取り扱う授業科目を連携展開科目(グローバル展開指向)として開講します。これらをあわせて「数理・データサイエンス科目」と呼びます。

「データサイエンスへの誘いA」と「データサイエンスへの誘いB」は、1年次の【必修】科目です。

▶ 情報処理科目 【一部全学必修科目】

本学では情報処理をSociety 5.0 における基盤的素養・学識として捉え、全学学生に情報処理に関する知識と技能を身につけさせるために、「情報処理」を教養科目(実践)に位置づけて開講します。

「情報処理」にはIとIIの二つのレベルがあります。どちらのレベルの授業科目も、全学共通の内容と各学部の学びの特徴を考慮した内容で構成しています。そのため、所属学部等で履修できるクラスが異なります。卒業に必要な単位数も学部等によって異なりますが、**「情報処理 I」はすべての学生が1年次【必修】科目です。**詳細は、所属学部等の履修手引で確認してください。

言語教育科目

▶ 英語 【全学必修科目有】

学部によって授業科目名が異なります。また、卒業に必要な単位数も異なりますので、所属学部等の履修手引で確認してください。

▶ 初修外国語

初修外国語では中国語、ハングル、ドイツ語、フランス語が開講されます。それぞれ、「入門」と「初級」に分かれています。**「入門」から履修をしてください。**卒業に必要な単位数は学部で異なりますので、所属学部等の履修手引で確認してください。

▶ 日本語

「日本語」科目は、学部留学生、日本語日本文化研修留学生、交換留学生を対象とする授業科目です。日本語を母語とする学生は履修できません。

日本語レベルにより、上級(日本語能力試験N2以上・N1)・中級(N2程度)・初級(N3以上)に分かれています。授業の初回にプレースメントテストを行いますので、必ず受けてください。テストの結果でクラス分けを行います。

研究生、教員研修留学生で受講を希望する学生は必ずプレースメントテストを受講して下さい。

学部留学生は、卒業に必要な単位数が学部で異なりますので、所属学部等の履修手引で確認してください。

▶ 海外留学科目

この科目群では、10日間から約1カ月間の海外短期留学の機会を提供します。留学先や留学先での授業の内容については、シラバスで確認してください。春季休業期間中に留学をする場合は、翌年度の前期に開講される授業科目「海外短期留学」に履修登録することになります。単位の認定は履修登録をした学期の終了後になりますので注意してください。

海外留学科目以外にも、ASEAN プログラム(連携展開科目)を利用して、海外で学ぶことができます。また、本

学には交換留学制度があり、1学期間あるいは1年間、海外の協定大学で学ぶことができます。交換留学制度の詳細については国際交流課の窓口で確認してください。

アカデミック・ライティング科目

論理的な文章(伝わる文章)を書く能力を高めることを目的とする授業科目で構成されています。それぞれの授業科目は関連していますが、履修の順序に制約はありません。「論理的な文章の書き方」は、2年次後期までに履修することを勧めます。

健康・スポーツ教育科目

教育学部の学生は金曜日の指定された時限で履修してください(教育学部の履修手引を参照ください)。

経済学部、観光学部、システム工学部、社会インフォマティクス学環の学生を対象とするスポーツ実習は、月曜日の1時限、2時限と3限目、水曜日の2時限に開講されます。

授業内容はクラスによって異なりますので、シラバスをよく読んで必要な物を準備してください。

履修年次に制限はありません。1年次生から4年次生まで履修可能です。卒業に必要な単位数に何単位まで算入できるかは、学部によって異なりますので、所属学部等の履修手引で確認をしてください。

<連携展開科目>

5.2.3. 連携展開科目

連携展開科目とは、学習者が知的関心に基づき、教養教育科目で得た知識やスキルをさらに進化、発展させるための授業科目、あるいは専門教育科目と連携させることで学習者のもつ知識やスキルの適応範囲を拡大させるための授業科目です。社会における課題の発見とそれを解決するための基盤、すなわち、学問の成果の「社会実装」を推進する基盤を構築することを目的とします。

「社会実装」について補足説明をしておきます。「実装」は比較的新しい言葉で、「装置や機器の構成部品を実際に取り付ける」という意味で用いられています。「社会実装」はさらに新しい言葉で、おそらくみなさんの学修成果や研究成果を実際に「社会に取り付けること」、すなわち仕事やその他の活動をとおして自分の知識や能力を社会で活用することを意味すると思われます。それは、社会の様々な問題の解決に寄与するためであり、そのためには人文・社会科学および工学・自然科学分野の双方の知識と、基礎的・汎用的能力が必要となります。連携展開科目は専門教育科目と教養教育科目の組み合わせによって身につけた知識や能力を試し、伸長させる機会を提供します。

連携展開科目は3つの「展開指向」、すなわち、「地域展開指向」、「グローバル展開指向」、「実践展開指向」で構成されています。それぞれ、地域の自治体や団体等との連携展開、グローバルな視点での連携展開、実践的・実務的な活動をとおしての連携展開を推進します。

地域展開指向

- ▶ 副専攻科目(わかやま未来学副専攻)
- ▶ サテライト科目(南紀熊野サテライト・岸和田サテライトで開講される授業)
- ▶ 地域連携科目(自治体等との連携による授業科目)

グローバル展開指向

- ▶ 数理・データサイエンス科目
- ▶ ASEAN プログラム科目
- ▶ 副専攻科目(わかやま日本学副専攻)

実践展開指向

- ▶ 資格科目(ミュージアム科目)
- ▶ 自主演習科目

5.3 サテライト科目

1. サテライト科目とは

和歌山県田辺市と大阪府岸和田市にある2つのサテライトで、地域の人々とともに学ぶ、地域課題に関わった科目、文化・教養に関する科目です。さまざまな年齢・職業の人たちと一緒に授業を受けることで、栄谷キャンパスで受ける授業とはひと味違った貴重な経験を積むことができます。

2. 学外の学びの拠点・2つのサテライトとは

和歌山大学には栄谷キャンパスのほかに、南紀熊野サテライト(田辺市)と岸和田サテライト(岸和田市)、2つの学びの拠点が 있습니다。サテライトはその名の通り、大学の衛星として、地域の人たちに大学の持つ知を提供したり、自治体や地域の人々と連携・協働して地域課題解決のための取り組みを行ったりする場です。サテライト科目開講のほか、学生の皆さんの研究活動でのフィールド活動のサポートなども行っています。両サテライトでは、栄谷キャンパスで学ぶ学生の皆さんをお待ちしています。



南紀熊野サテライト

〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9
県立情報交流センターBig・U内
TEL 0739-23-3977



岸和田サテライト

〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町 1-1
TEL 072-433-0875



3. 2024 年度サテライト開講科目一覧

各科目の詳しい内容は、シラバスを参照してください。

【南紀熊野サテライト開講授業】

科目名	単位数	担当教員	複数担当教員	開講時期	人数制限	備考
東牟婁地域の自然	2	此松 昌彦	古賀 庸憲、高須 英樹（非常勤）	前期・集中	10人	
紀州の食とマネジメント	2	出口 竜也	此松 昌彦、鈴木 裕範（非常勤）	前期・集中	10人	
熊野祭礼学	1	吉村 旭輝	竹林 浩志、此松 昌彦	前期・集中	—	
SDGs・紀南	1	岡崎 裕	此松 昌彦、本郷 宙軌（非常勤）	後期・集中	—	
南紀熊野の宇宙（そら）	1	佐藤 祐介	富田 晃彦、秋山 演亮、澤田 幸輝（非常勤）	後期・集中	—	
地域観光戦略論B	2	藤田 和史	足立 基浩、満田 成紀、小川 雅則（非常勤）	後期・集中	—	



【岸和田サテライト開講授業】

科目名	単位数	担当教員	複数担当教員	開講時期	人数制限	備考
不登校・ひきこもりと向き合う —居場所づくりと歩き出すための 支援について—	2	山崎由可里	則定 百合子、船越 勝、北岡 大輔、森 麻友子、村田 和子（非常勤）	前期・集中	25人	
大阪の農業・水産業の将来を考える	2	岸上 光克	原 祐二	前期・集中	25人	
SDGs・人間	2	岡崎 裕	本山 貢、越野 章史、岡田真理子、本庄麻美子、古井 克憲、村田 和子(非常勤)	後期・集中	25人	
未来都市を創造する	2	足立 基浩	藤永 博、秋山 演亮、吉田 登、床井 浩平、松田 憲幸	後期・集中	25人	



5.4 資格科目(ミュージアム科目)

博物館学芸員資格の取得について

(1) 博物館学芸員資格とは

博物館学芸員とは、博物館(美術館、歴史博物館、水族館、科学館、動物園などを含む)において「博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業についての専門的事項をつかさどる」(「博物館法」第4条4項)職員を指します。欧文表記ではCurator(キュレーター)。

本学では、この資格取得に関する科目を全学部向け連携展開科目として開講しています。自らの専門分野、進路に役立つ資格として推奨します。

(2) 資格取得の方法

本資格を得るためには、次ページに掲げる科目(博物館学芸員資格カリキュラム)の単位を修得し、学士の学位を有する(=大学を卒業する)ことが必要です。特に定められた免許状などはないため、卒業時に発行する博物館学芸員科目に関する単位修得証明書をもって、本資格の取得者と証明されます。

(3) 履修の条件など

1. 「博物館実習Ⅰ」(3年次配当)は「博物館実習Ⅱ」(4年次配当)の受講予定者のみ履修可。
2. 「博物館実習Ⅱ」(4年次配当)の履修は、これ以外の博物館学芸員科目の単位を全て修得済み(または「博物館実習Ⅱ」履修中に修得見込み)であることを要件とします。

(4) 博物館学芸員資格カリキュラムの課程登録について

4月の履修登録期間中に、本カリキュラムに関するガイダンスを実施します。資格取得を希望する場合はこれに出席し、課程登録をすること。

【担当教員】

橋本 唯子(教養教育部門) hashiyui@wakayama-u.ac.jp

博物館学芸員資格カリキュラム

科目名	単位	備考
生涯学習概論	2	教育学部開講科目 <u>下記注意事項確認のこと。</u>
博物館概論 (旧科名:21世紀ミュージアム学)	2	
博物館経営論 (旧科目名:ミュージアムを創る)	2	
博物館教育論 (旧科目名:ミュージアムを使う)	2	
博物館情報・メディア論 (旧科目名:ビジュアルコミュニケーション)	2	
博物館資料論	2	
博物館資料保存論	2	
博物館展示論	2	
博物館実習(学内実習2単位、館園実習1単位)	2	3年次配当
	1	4年次配当
計	19	

※「生涯学習概論」は、教育学部開講科目「社会教育概説」(A:前期水5、B:後期水5、AもしくはBどちらかを取
得することで充当)として開講します。履修希望者は、他学部専門科目の履修に関する通知を必ず確認するこ
と。

5.5 自主演習科目

連携展開科目『自主演習（A～H）』について



クリエイティブは和歌山大学での自由で自主的な「学び」を支援します



自主演習とは？

「自主演習」は、学生の自主性や創造性を育てるために、学生が自分の意志で実施する意欲的な活動に対して、評価（単位認定）を与える授業科目です。和歌山大学独自の特徴的な教育プログラムとなっています。文理横断の取り組みを推進しており、活動内容や、学生の学部・学環などの所属を問いません。すべての和大生が対象です。

例えば、ソーラーカーやロボット、アプリの開発、映像作品やゲームの制作、観光振興、社会貢献、ボランティア、教育、調査、実習活動などがテーマに含まれます。

「自主演習」には、連携展開科目の「自主演習」と、各学部等の専門科目の「自主演習」があります。この手引きでは、連携展開科目の「自主演習（A～H）」の説明をします。専門科目の「自主演習」については、各学部等の担当までお問合せください。



「クリエイ」ってなに？

「クリエイ」は、「和歌山大学学生自主創造支援部門」という学内組織の愛称です。「クリエイティブプロジェクト」（学生プロジェクト活動）や「自主演習」を通して、和大学の自由な発想による自主的な「学び」のサポートを行っています。

活動の相談や各種手続きができる事務室のほか、グループワークができる「コトづくり室」や、本格的な材料加工等ができる「機械加工室」、3D プリンタ等が備わった「ファブスペース」等の部屋は、北2号館1階にあります。

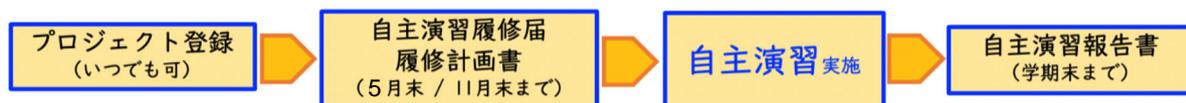


「自主演習」の履修方法

1. 「クリエイティブプロジェクト」に登録する。

連携展開科目の「自主演習」は、クリエイが運営する「クリエイティブプロジェクト」（学生プロジェクト活動）と連動して実施することになっています。





「クリエプロジェクト」では、目標や計画を共有する学生でチーム(プロジェクト)を作って、さまざまな活動を行います。プロジェクトに参加したら、積極的に活動してください。活動を通じて見つけた課題の解決が「自主演習」のテーマになります。

既存のプロジェクトに参加する場合、プロジェクトの見学等を通じて、プロジェクト指導教員がクリエに提出する名簿に名前・学生番号等を登録してもらってください。

また、1年生でも、プロジェクトを立ち上げることができます。新規プロジェクトの登録には、一緒に活動する仲間(1人の活動でも構いません)と、指導していただくプロジェクト指導教員が必要です。新規にプロジェクトを立ち上げる際には、仲間やプロジェクト指導教員を探すお手伝いができますので、クリエにご相談ください。

2. 「履修届」と「履修計画書」を提出する。

プロジェクトで活動するだけでは「自主演習」の履修にはなりません。履修の際には、指導教員と相談して「履修届」と「履修計画書」を作成して、〆切までに指導教員からクリエに提出してください(教育サポートシステムでは手続きできません)。

【重要】「履修届」「履修計画書」の〆切：前期5月末、後期11月末

- ※ 活動時期が夏休みや春休みの場合は、次の学期での履修になります。
- ※ 同時に複数の「自主演習」の履修はできません。また、各学部等の専門科目の「自主演習」と連携展開科目の「自主演習」も同時に履修することはできません。
- ※ プロジェクト指導教員と「自主演習」の指導教員が異なっても構いません。

3. 「報告書」を提出する。

教員の指導を受けて、活動が終了したら、〆切までに「報告書」を指導教員に提出してください。合格の評価を受けたとき、1単位を修得できます。連携展開科目の「自主演習」では、1年生～4年生の間で最大2単位まで修得することができます。

【重要】「報告書」の〆切：前期「第2クォーター授業終了」の日

後期「第4クォーター授業終了」の日

- ※ 「自主演習」は、グループで履修することもできます。ただし、「履修届」「履修計画書」「報告書」は、学生個々が作成し、個別に提出する必要があります。

○ 質問や相談は「クリエ」まで

和歌山大学 学生自主創造支援部門 (クリエ)

- メール： creainfo@ml.wakayama-u.ac.jp
- ウェブサイト： <https://www.wakayama-u.ac.jp/crea>



5.6 副専攻科目(わかやま未来学、わかやま日本学)

5.6.1. わかやま未来学副専攻

このプログラムは2023年度以前の入学者が対象です。2024年度以降の入学生はプログラムに参加できません。

わかやま未来学副専攻に関して、その他詳細は担当教員に確認してください。

【担当教員】

佐藤 祐介 (教養教育部門) yusukes@wakayama-u.ac.jp

【2023年度以前の入学者対象】

わかやま未来学副専攻のプログラム修了のために履修が必要な地域専門科目群について、2024年度の対象科目は、下記に記載のとおりです。

学部	指定科目名	単位	他学部生の受講
教育	地誌学	2	
教育	保全生物学	2	
教育	防災教育論	2	
教育	和歌山の自然	2	○
教育	社会地理学	2	
教育	自然地理学	2	
教育	社会教育計画論 A	2	
教育	社会教育計画論 B	2	
教育	生涯学習支援論 A	2	
教育	生涯学習支援論 B	2	
経済	交通まちづくり調査研究	2	
経済	地域分析実験演習 A	1	
経済	地域分析実験演習 B	1	
経済	政策科学 (地域)	1	
経済	政策科学 (公共) 74 期以降	1	
経済	政策科学 (公共) 73 期以前	2	
経済	財政政策総論 I	1	
経済	財政政策総論 II	1	
経済	地域産業論 A	1	○
経済	地域産業論 B	1	○
経済	中心市街地活性化論 A	1	
経済	中心市街地活性化論 B	1	
経済	Foundations of Finance	2	
経済	International Financial MarketsA	1	
経済	International Financial MarketsB	1	
経済	E U 経済論 A	1	
経済	E U 経済論 B	1	
経済	比較経済体制論 A	1	
経済	比較経済体制論 B	1	
経済	経営戦略論	2	

学部	指定科目名	単位	他学部生の受講
経済	International EconomicsA	1	
経済	International EconomicsB	1	
経済	国際貿易論 A	1	
経済	国際貿易論 B	1	
経済	開発経済学 A	1	
経済	開発経済学 B	1	
経済	現代中国経済論 A (総論)	1	
経済	現代中国経済論 B (各論)	1	
経済	東アジア経済発展論 A	1	
経済	東アジア経済発展論 B	1	
経済	現代グローバル経済論 A	1	
経済	現代グローバル経済論 B	1	
経済	計量経済学入門 A	1	
経済	計量経済学入門 B	1	
経済	経済統計学 A	1	
経済	国際物流論 A	1	
経済	国際物流論 B	1	
経済	現代のアメリカ経済政策 A	1	
経済	現代のアメリカ経済政策 B	1	
経済	金融論入門	1	
経済	応用金融論	1	
経済	日本経済史 A	1	
経済	日本経済史 B	1	
経済	Project Management	2	
経済	グローバル・マネジメント	2	
経済	International Management	2	
経済	コーポレート・ガバナンス論	2	
経済	日本的経営論 A	1	
経済	日本的経営論 B	1	
経済	地域政策 A	1	

学部	指定科目名	単位	他学部生の受講
経済	マーケティング論	2	
経済	経営管理論 A	1	
経済	経営管理論 B	1	
経済	企業倫理論 A	1	
経済	企業倫理論 B	1	
経済	組織行動論 A	1	
経済	組織行動論 B	1	
経済	商品企画論	2	
経済	管理会計論 A	1	
経済	管理会計論 B	1	
経済	管理会計論 C	1	
経済	管理会計論 D	1	
経済	財務会計論 A	1	
経済	財務会計論 B	1	
経済	財務会計論 C	1	
経済	財務会計論 D	1	
経済	ビジネスモデルデザイン	2	
経済	経営数学 A	1	
経済	経営数学 B	1	
経済	情報システムデザインⅠ	1	
経済	情報システムデザインⅡ	1	
経済	情報マネジメントⅠ	1	
経済	情報マネジメントⅡ	1	
経済	IT 基礎	1	
経済	経営情報システム論	2	
経済	会社法総論	1	
経済	公益事業論 A	1	
経済	公益事業論 B	1	
経済	社会政策（概論）	1	
経済	社会政策（雇用と労働）	1	
経済	社会政策（社会保障）	1	
経済	政策統計解析 A	1	
経済	政策統計解析 B	1	
経済	農業政策 A（農業政策の展開）	1	○
経済	農業政策 B（品目別農業政策）	1	○
経済	交通システム論 A	1	
経済	交通システム論 B	1	
経済	交通政策 A	1	
経済	交通政策 B	1	
経済	経済地誌 A	1	
経済	経済地誌 B	1	

学部	指定科目名	単位	他学部生の受講
経済	地域政策 B	1	
経済	通商政策 A	1	
経済	通商政策 B	1	
経済	経済政策総論 A	1	
経済	経済政策総論 B	1	
経済	都市政策	2	
経済	行政学	2	
経済	行政作用法 A	1	
経済	行政作用法 B	1	
経済	行政法総論	1	
経済	地域自主演習	1-8	
シス	環境デザイン論 A	1	
シス	都市デザイン A	1	○
シス	都市デザイン B	1	○
シス	生活環境システム A	1	
シス	ランドスケープ・エコロジー	2	
シス	都市環境計画 A	1	
シス	都市環境計画 B	1	
シス	データマイニング 1	1	
シス	データマイニング 2	1	
シス	発想法	1	
シス	地域データ活用法	2	
観光	観光資源論	2	
観光	観光デザイン論	2	
観光	観光とブランド	2	
観光	地域再生と関連法規	2	
観光	観光空間計画論	2	
観光	観光と景観保全	2	
観光	地域再生特殊講義 A	2	
観光	観光と都市農村交流	2	
観光	観光ガイド論	2	
観光	観光戦略論	2	
観光	地域再生論	2	
観光	観光とコミュニティ	2	
観光	観光商品論	2	
観光	観光まちづくり論	2	
観光	観光応用プロジェクト B	2	
観光	観光応用プロジェクト A	2	
観光	中山間地域再生論	2	

5.6.2. わかやま日本学副専攻

(1) わかやま日本学副専攻プログラムとは

わかやま日本学副専攻プログラムは、日本文化が集積する和歌山の地に根付く知恵や知識の学びと体験を通して、日本語とその背景にある日本文化を統合した日本学を修め、日本文化への深い理解力を培う教育プログラムです。様々な国の学生と共に日本学を学ぶことで、日本及び世界の諸課題をグローバルな課題の中に位置づけながら、理解、表現する能力を涵養します。

わかやま日本学副専攻プログラムを修了するために、以下に掲げる授業科目の単位を修得する必要があります。

(2) わかやま日本学副専攻プログラムの修了認定について

所定の18単位を修得し、修了認定された学生には3年次後期より学長名で「修了認定証書」を交付します。

(3) プログラムへの登録方法について

日本学教育研究センターHP にアクセスし、「わかやま日本学副専攻プログラム」にエントリーするか、QRコードから申請してください (Forms 申請)。申請期間は、前期 4~6 月、後期 7~12 月です。

(4) わかやま日本学副専攻プログラム カリキュラムマップ



●ウェブサイト：<https://www.wakayama-u.ac.jp/cjs/fukusenko.html>

(5) わかやま日本学副専攻プログラム 開講科目

わかやま未来学副専攻プログラムの修了には下記の科目の修得が必要です。

	科目名	科目区分	単位	必修/選択	内容
語学科目群 (4単位)	日本語科目 (学部正規留学生対象)	教養科目 (実践)	各2	選択 必修	各科目のシラバスを参照してください。
	英語・初修外国語科目	教養科目 (実践)	各2	選択 必修	
日本文化関連科目群 (10単位)	日本学概論	教養科目 (基幹)	2	必修	多言語多文化共生が必要とされる国際化の時代において、日本の社会や文化に関心をもつ学生を対象とする科目です。和歌山を含む地域を日本及び国際的な視野に関連付けて、言語、社会などの多様な視点から日本語・日本文化・日本社会を取り上げ、広く日本学の基礎を学びます。
	日本学演習※	教養科目 (実践)	2	選択 必修	日本文化について関心をもつ学生を対象とする科目です。和歌山及び周辺地域でのフィールドワークを通して、歴史や文化、ポップカルチャーなどを学ぶとともに、伝統文化に関する体験学習を組み込むことで、日本文化を総合的に理解することを目指します。また、体験学習から発表までの一連の活動を通して、個々の文化理解を深めていきます。
	日本学特論※	連携展開 科目	2		語学科目、日本学概論で学んだグローバルな視点などを土台に、日本語、日本文化、日本の社会についてテーマを取り上げ、講義やディスカッションを通して、日本学についての理解を深めます。講義には、ゲストスピーカーを招く予定です。
	日本事情 (日本の社会と文化)	教養科目 (実践)	2	選択	現在日本の衣・食・住といった生活文化や、家族や地域社会の在り方などについて学び、また、和歌山の伝統的な祭りに参加したり、日本の料理や武道や遊びなどを体験したりするなど、多様な学習を通して日本について学びます。
	ビジネス・コミュニケーション	連携展開 科目	2	選択	将来、日本企業や日本を市場とする企業などへの就職を志望する学生を対象とする科目です。ビジネス場面で使用される日本語の会話力や文書力を身につけます。
	世界の中の日本語	連携展開 科目	2	選択	日本語を母語としない学習者に対する日本語教育に関心をもつ学生を対象とする科目です。日本語を「国語」としてではなく「外国語としての日本語」としてとらえ、日本語の特徴を学び、外国人に対する日本語の教え方や、「やさしい日本語」「継承語」等多言語社会における日本語、日本語教育の問題について学びます。
	ビジネス日本語	連携展開 科目	2	選択	将来、日本企業や日本を市場とする企業などへの就職を志望する学生を対象とする科目です。ビジネス場面で使用される日本語の会話力や文書力を身に付け、日本企業の商品、宣伝・広告、社会貢献活動・SDGsへの取り組みなどについて調査・発表し、さらに日本文化の基礎教養を身につけて、将来日本企業などで活躍することを目指します。
	外国語として学ぶ日本語	連携展開 科目	2	選択	日本語を「外国語」として見る目を養い、その基本的な文法や語彙を、日本語学習者がわかる日本語で説明できるスキルを学びます。また、日本語教師になるための基礎知識を身につけ、理論に基づいた実践ができるようになることを目指します。
	指定した選択科目 (最大4単位まで含むことができる)	教養科目 (基幹)	各2	選択	①【前期】「民俗芸能論」(2単位) ②【前期】「わかやまを学ぶ」(2単位) ③【前期】「Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation」(2単位) ④【後期】「Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation」(2単位)
国際連携関連科目群 (4単位)	国際開発論	教養科目 (基幹)	2	選択	SDGsの諸課題について、履修者の出身国・地域間の比較調査研究や解決に向けた考察をおこないます。グループによる調査研究・分析においては、「わかやま日本学副専攻」で得た知見も含め、多様な視点から解決方法を考える能力を身につけます。
	グローバル社会論	連携展開 科目	2	選択	グローバルな課題や取り組みを、自分ごととして捉え、多様な視点で考察できる能力を身につけることを目標とします。和歌山で国際協力、海外展開、地域の課題に取り組みされている方をゲストスピーカーとして招く予定です。
	指定した選択科目 (最大2単位まで含むことができる)	※内容欄 に記載	各 1~2	選択	①【前期】「国際協力論」(2単位)〈教養科目(基幹)〉 ②【前期】「多様な視点からみる現代東南アジア」(1単位)〈教養科目(基幹)〉 ③【前期】International Comparative Education (2単位)〈連携展開科目〉 ④【後期】「ASEANと日本」(2単位)〈教養科目(基幹)〉 ⑤【後期】「異文化コミュニケーション共同演習B」(2単位・留学生人数制限有)〈連携展開科目〉

※「日本学演習」「日本学特論」の配当年次は3年生ですので、3年生以上の学生が履修できます。

5.7 数理・データサイエンス科目

数理・データサイエンス科目は教養科目(実践)と連携展開科目に分類されています。これらの科目の関連を紹介します。

数理・データサイエンス科目の教養科目(実践)と連携展開科目との関連

教養科目(実践)		
1年次	データサイエンスへの誘い A/B	<ul style="list-style-type: none"> ・統計の基本的内容、統計の正しい見方、統計学からデータサイエンスにつながる内容、世の中の活用事例などを紹介する。 ・Excel およびフリーの分析ツールを用いた統計処理の方法、図表の作成などを行う。 ・初歩的な、データの加工、作成方法など、解釈方法などの習得を目指す。
	データサイエンス入門 A/B	<ul style="list-style-type: none"> ・Rを用いたデータサイエンスの入門となる講義を実施する。 ・データを適切に処理・分析し、データの特徴を数値化または視覚化する技法を習得する。 ・図表等で得られた結果の解釈の方法も身につける。
連携展開科目		
2年次	データサイエンス基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な Pythonプログラミング方法とデータ分析方法の両方を修得する講義を実施する。 ・基本的なデータの加工、作成方法、可視化手法の習得を目指す。 ・基本的な機械学習について学び、それらを Pythonで利用する方法を学ぶ。
	データサイエンス応用	<ul style="list-style-type: none"> ・Pythonを用いたテキストマイニングを中心とした講義と演習を実施する。 ・PBL の演習を通じ、実社会で流通するテキストデータの処理方法を実践的に学ぶ。
	人工知能の初歩	<ul style="list-style-type: none"> ・人工知能システムの仕組みを理解し、実際にツールを駆使して課題を分析するスキルを習得する。
	人工知能概論	<ul style="list-style-type: none"> ・知的な振舞いをシステム化する原理の理解を基に、課題分析の手続き設計技法を習得する。
3年次	数理・データサイエンス・AI 活用 PBL ※システム工学部は2年次から受講可	<ul style="list-style-type: none"> ・本 PBL の目標は、異なる学年・学部の学生同士で協力してデータ分析を行い、その結果を発表することである。 ・複数の実データを用いた、データハンドリングを中心としたデータ分析を実施する。 ・プログラミング言語は、Python/R を用いる。
	データサイエンス実践	<ul style="list-style-type: none"> ・Pythonを使ったデータサイエンスの一つとして、実データを用いたデータマイニングを中心と講義と演習を実施する。 ・POSデータを題材として、データマイニングに取り組み、実践的なデータマイニングと可視化の手法の修得を目指す。 ・業務把握、仮説立案、データ分析・検証、提案、プレゼンなど、データサイエンティストの一連の仕事の流れを体験する。



専門教育への接続

「データサイエンス基礎」「データサイエンス応用」「数理・データサイエンス・AI 活用 PBL」「データサイエンス実践」は「連携展開科目」として開講されるが、システム工学部の学生が本授業の単位を取得した場合は、「専門教育科目」の「その他メジャー科目」の単位として認定されます。

◆データサイエンスの重要性

データサイエンスとは、データの分析についての学問分野です。主に大量のデータ(ビッグデータ)から、何らかの意味のある情報、法則、関連性などを導き出します。

以前から、統計やデータ分析という分野がありました。近年、世の中の多くの事象を、データとして取り扱うことができるようになってきています。そのため、多くの意思決定の際に、データの理解や分析結果の理解が必要になってきました。また、データは、AI 駆動型社会の基盤となってきています。現在、データサイエンスの位置づけは、IT リテラシーと同じ位置づけにあり、社会で必要となる基礎力のひとつと考えられています。

和歌山大学では、教養科目(実践)、連携展開科目として、どの学部 of 学生も数理・データサイエンス科目を受講できるようにしています。

データサイエンス教育加速

文理無関係！

大学生60万人中
50万人受講へ！

なぜ、データサイエンスか？

データ

AI

データの分析・活用は必須の能力

データは、AI駆動型社会の基盤

和歌山大学の取り組み

1年 データサイエンスへの誘いA/B
データサイエンス入門A/B

2年 データサイエンス基礎
データサイエンス応用
人工知能の初歩
人工知能概論

3年 数理・データサイエンス・AI活用PBL
データサイエンス実践

全学部受講OK！

基礎から実践まで充実した科目を提供

◆単位取得者には、学修スキルを示すデジタル修了証の一つである「オープンバッジ」を発行しています

各科目バッジの取得を積み重ねることで積み上げ型バッジ(ブロンズレベルからダイヤモンドレベルまで)を取得できます。



◆文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」について

本学では、全学部 1 年生を対象としたリテラシーレベルの数理・データサイエンス・AI 教育プログラム「データサイエンスへの誘い」と応用基礎レベルの「データサイエンスへの誘い(応用基礎レベル)」を実施しており、文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」のリテラシーレベル(プラス)、応用基礎レベル(プラス)にそれぞれ認定・選定されています(下記科目群を履修することにより、自動的に認定プログラムに参加となります)。

修了要件

「データサイエンスへの誘いA」
「データサイエンスへの誘いB」の2科目を修得

+
=

修了要件

プログラム構成科目 (10科目、14単位) のうち、
10単位以上を修得

=

本プログラムに関する詳細は
和歌山大学 DTIER

5.8 附属センターが提供する科目

食農総合研究教育センター —「自分たちの「食べ物」とそれを生産する「農業や農村」を学ぶ」

- ・食農学（Q2）**教養科目（基幹）**
- ・食と農のこれからを考える（後期）**連携展開科目 地域連携科目**

「食農総合研究教育センター」

食料・農業・農村の新たな価値共創、農林水産業と農山漁村に寄り添う全学組織

- 地域課題解決に向けた社会実装プロジェクトを実施

研究成果を「**学び（教育活動・講義）**」に

学外組織との連携

（和歌山県、和歌山県内の農協・森林組合・漁協、食品産業協会、わかやま産業振興財団等）

わかやま未来学

（食農担当部分）

和歌山県における食と農についての基礎的な内容を、説明します。

食農学 （第2Q）	世界と日本の食料・農業・農村を学ぶ	わかやま未来学などを踏まえて、世界と日本の食料・農業・農村について幅広く学びます。 ・食料を取り巻く世界的情勢 ・日本の農業・農村の状況 ・全国的な農山漁村活性化の事例 など
食と農のこれからを考える （後期）	現場の生の声を聴き実態を学ぶ	【JA わかやま寄附講義】 栄谷キャンパスで受講できる講義で、現場でご活躍の外部講師をお招きし、「現場の生の声」を聴くことができます。 ・日本型ガストロノミーと食文化 ・地域資源の活用とコミュニティビジネス ・農福連携の推進 など
地域づくりの理論と実践 （通年）	現場において実践者と学ぶ	【江頭ホスピタリティ事業振興財団寄附講義】 地域づくり先進地の秋津野ガルテン（田辺市上秋津）において、学生と実践者がともに、全国の優良事例の仕組みを学ぶことができます。 ・地域運営組織の実態と課題（島根県） ・都市農村交流と関係人口（和歌山県） ・地域おこし協力隊の現状と課題（全国） など

- ◇食料危機や飢餓問題
- ◇食品ロスの問題
- ◇農林漁業の活性化
- ◇地域（田舎）の活性化などに興味のある方は受講をおススメします！

地域と共創する

センターと地域（県内地域）で社会実装プロジェクトを展開。

- ・地域の資源と経済の循環
- ・新商品の開発
- ・スマート農業の導入
- ・労働力支援対策

公開講座 各種セミナー

研究成果の報告とともに、一般向けの公開講座を実施。

- ・地域おこし協力隊との意見交換会
- ・多くのミカンの品種を学ぶ
- ・世界の食と農を考える

さらに深く学ぶための授業

「食と農」は幅広い分野。各学部においても、関連する講義を提供。

教育：植物分子育種学
経済：農業政策
シス工：地域データ活用法
観光：観光と都市農村交流

- ・国際開発論 **教養科目(基幹)**
- ・多様な視点からみる現代東南アジア **教養科目(基幹)**
- ・グローバル社会論 **教養科目(基幹)****教養科目(基幹)**
- ・ASEANと日本 **教養科目(基幹)****教養科目(基幹)**
- ・国際協力論 **教養科目(基幹)****教養科目(基幹)**
- ・海外体験演習(タイ) **連携展開科目**
- ・異文化コミュニケーション共同演習 A,B **連携展開科目**
- ・海外体験演習(インドネシア) **連携展開科目**
- ・海外体験演習(ベトナム) **教養科目(実践)**
- ・海外インターンシップ
- ・交換留学

「日本学教育研究センター」

留学生の受入・派遣、教育支援、その他大学の国際学生交流全般を担う総合的な部門



ダイバーシティカ

アイデンティティカ

コミュニケーションカ

課題解決カ

- ・災害科学 **教養科目 (基幹)**
- ・自然災害と防災・減災 **教養科目 (基幹)**
- ・災害ボランティア学 **教養科目 (基幹)**
- ・事前復興まちづくり学 **教養科目 (基幹)**

「災害科学・レジリエンス共創センター」



防災・減災に関する情報提供を通じて、大学や地域の防災力強化に取り組む

学外組織からの講師と連携

和歌山県社会福祉協議会、日本財団ボランティアセンター、日本損害保険協会、和歌山地方気象台 等

- 地域課題解決に向けた社会実装プロジェクトを実施

研究成果を「学び (教育活動・講義)」に

災害科学 (第2Q)	災害の仕組みを知る	災害とはどんなことか、どのようなものが災害になるのか。また地震発生によってどんな災害が発生するのか、台風や前線によってどんな河川の氾濫、土砂災害などの災害が発生するのかをメカニズム、その災害に対してどのように備えるのかを考えていく講義です。
自然災害と防災・減災 (後期)	生き抜く	近年、地震、津波、洪水、高潮、土砂災害が頻発している。そのため備えるための基礎的な知識を身に着ける。そこでこの講義では災害の概要から、災害時での行動、災害後の活動、平時での普段からの備える活動にわけて講義します。
災害ボランティア学 (第3Q)	人を助ける	防災・減災に関する基本知識を習得する。基本知識を取得することにより、災害へ備える活動や災害ボランティア等への興味を促進する。災害が予測される地域にある地元大学として、担い手の増加と育成を目指します。
事前復興まちづくり学 (第3Q)	災害時に地域づくりに関わる	私たちの大学のある和歌山県では、災害が予測されています。近く襲来が予想されている南海トラフ地震、頻繁に起こる豪雨災害。この科目では、災害後に、私たちは暮らし(住まい・仕事)をどう再建するのか? まちをどのように再建するのかを過去の災害から学び、個人や地域の再建のイメージを掴みます。

災害支援を訓練・実践する

和歌山大学には、災害ボランティアステーションが設立されています。メンバーになることで、災害ボランティアを訓練・実践できます。

公開講座 各種セミナー

防災士養成講座
防災ジオツアー
岸和田サテライト学部開放授業
(災害の文化と地域の祭礼)
(災害に関する)シンポジウム
(社会福祉協議会との連携した)
災害ボランティア訓練

さらに深く 学ぶための授業

「災害」は幅広い分野です。各学部においても、関連する講義が提供されています。

教育：防災教育論
経済：地域防災論、防災論等
シス工：災害情報学、防災工学等
観光：地域再生論 など

IV. 单位互换制度等

Ⅲ. 単位互換制度等について

大学間の交流と協力を促進し、教育内容の充実を図ることを目的とします。各大学は、それぞれの教育課程に応じた授業科目を開設していますが、カリキュラムの内容をさらに充実させようとする取り組みです。学生のみなさんは所定の条件のもとで、在学する大学以外の大学の授業科目を履修します。他大学での履修は、学生の個人的な判断に委ねられるわけではなく、あくまでも大学の教育的な配慮のもとで実施されます。

本学は高等教育共創コンソーシアム和歌山、紀の国大学協議会に加盟しており、同組織に参加している大学・短大(下記 URL 参照)の科目を受講することができます。また、取得した単位を本学の単位として認定することができます。受講料は無料です。ただし、一部の科目については、受講料が必要となる場合もありますので、申込の際に確認してください。

なお、4年生(留年生を含む)が履修する場合は、必ず所属学部等担当係に相談してください。

1. 高等教育共創コンソーシアム和歌山

<http://www.consortium-wakayama.jp/>

2. 紀の国大学協議会

<https://cocplus.wakayama-u.ac.jp/index.html>

3. 放送大学

<https://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/basic/tannigokann.html>

V. 科目ナンバリングおよびカリキュラムツリー

1. 授業科目のナンバリング

和歌山大学では、学生の皆さんに開講されている授業科目について、科目の学問領域・受講対象・履修時期・科目レベル等をわかりやすく伝えるために、個別の授業科目に対して16桁の科目番号を付しています(以下、ナンバリングとします)。ナンバリングを参考にして、学生の皆さんが適切な時期に、適切な科目を、適切な順序で履修できるようにすることが、その目的です。

《ナンバリングの目的》

1. 学部を越えた学修を進める等の学修環境整備を行うために、開講科目の分野や水準を全学的に俯瞰できるものとする。
2. 学修を通じたディプロマ・ポリシー(以下、DPとします)の修得状況を明確にするために、DPとの対応を明確にする。
3. 各学部・学環、研究科(以下「各学部・研究科」という。)において学生が履修計画を立てられるように、科目の系統や順序性を明らかにする。

1.1 ナンバリングの見方と定義

I ナンバリングの構成

ナンバリングは以下の7つの部分から成る。

(例)わかやま未来学

部局	学問分野				水準	言語	各学部・研究科ディプロマ・ポリシーとの対応					プログラム	順序		
							(1)	(2)	(3)	(4)	(5)				
C	8	0	0	1	1	J	1	0	1	0	1	1	1	a	1

(桁数)

(標記内容)

- 1.....開講部局コード
- 2~5.....学問分野
- 6.....学問分野における水準
- 7.....言語
- 8~12.....各学部・研究科ディプロマ・ポリシーの1~5に対応
- 13.....プログラムなど
- 14~16.....順序

II ナンバリング方法

1 開講部局コード(アルファベット)

- ・教育学部／教育学研究科.....L
- ・経済学部／経済学研究科.....E
- ・システム工学部／システム工学研究科.....S
- ・観光学部／観光学研究科.....T
- ・社会インフォマティクス学環.....K
- ・教養教育委員会.....C

2 学問分野(4桁)(数字)

H30 年度科学研究費助成事業「審査区分表(総表)」から、その科目の分野として最も適切な小区分を一つ選んでいます。複数の小区分にまたがる場合は、そのうちの一つを主たる学問分野として選択しています。(審査区分表では数字 5桁で表現されているが、最下位の0を取り除いたものとする。)

小区分で割り振りができない場合は、中区分で割り振りをしています。(中区分コードに 00を付けたもの。) 学問分野に当てはまらない科目については、以下のとおりコードを割り振っています。

内 容	割り振りコード
紹介や入門に関わる科目	L000
卒業論文・卒業研究に関わる科目(ゼミ含む)	M000
自主演習やPBLに関わる科目	N000
実技に関わる科目	P000
インターンシップや実習関連の科目	Q000
キャリアや進路指導に関わる科目	R000
ラーニングスキル等の学習スキルに関わる科目	S000

3 学問分野における水準(1桁)(数字)

以下のように6段階としています。

1	学問分野の入門的な内容
2	1を踏まえた学問分野の基礎的な内容
3	1と2を踏まえ、専門を深める内容(概ね学部卒業に求められるレベル)
4	1から3を踏まえ、さらに専門を深める内容(概ね大学院修士で学ぶレベル)
5	1から4を踏まえた専門研究に関する内容(概ね大学院修了に求められるレベル)
6	専攻の学問分野の最先端の内容(概ね大学院博士レベル)

4 言語(アルファベット)

授業で主として使用される言語。日本語は J、英語は E、日本語・英語以外は O(オー)。

5 各学部・研究科 DPとの対応(5桁)(数字)

- ・各学部の 5つの DPに相応します。
- ・科目において修得を目指す DPについて「1」、それ以外の DPは「0」としています。
- ・科目ごとに、合計が 10となるよう、各 DP項目の重みづけを行っています。ナンバリングで1を付しDP項目には、必ず1以上を付し、少なくとも1つの DP項目に4以上を割り振っています。

DPの内容

(1)	幅広い教養と分野横断的な学力
(2)	専門的知識や技能
(3)	課題解決力と自己学習能力
(4)	協働性とコミュニケーション能力
(5)	地域への関心と国際的視点

6 プログラム(アルファベット)

科目が各学部・研究科において設けられているプログラム等をアルファベットで示しています。

同一科目が複数プログラム等で利用されている場合には、それぞれのプログラムでこれ以降のナンバリングを行っています。

7 順序(3桁)(数字)

- ・1桁目は標準履修学年を表しています。(学士課程 1年⇒1。)
- ・2桁目は各プログラムの中で細分化された系統を示し、そのコードは開講部局が個別に指定しています。
- ・3桁目は、2桁目で示した同一系統内での順序性を示すものとし、そのコードは、順序に従い1から順に割り当てています。

2. 教養教育科目／連携展開科目 カリキュラムツリー

カリキュラムツリーとは、学位プログラムごとに策定された、ディプロマ・ポリシー(以下「DP」という。)に基づき構築されたカリキュラムにおける、履修の体系性または授業科目群若しくは授業科目相互の関係や履修順序を可視化したものをいい、授業科目の関連を捉えることができます。このようにして捉えられる科目間の関連を「カリキュラムツリー」として図示します。

2.1 カリキュラムツリーの見かた

カリキュラムツリーは、横軸が学年を表し、横に進むほど学年が高くなります。縦軸は科目群を表しています。

カリキュラムツリー

DP	1. 幅広い教養と分野横断的な学力	2. 専門的知識や技能	3. 課題解決力と自己学修能力	4. 協働性とコミュニケーション能力	5. 地域への関心と国際的視点
CP	1. 幅広い教養と分野横断的な専門性を身につける教育を行う。	2. 学士課程における人材養成の目的に従い、専門的知識と実践力を学び、課題解決する能力や態度を育成する教育を行う。	3. 他者と協働して物事に取り組む能力や態度を育成する教育を行う。	4. 地域を理解するとともに、異文化理解力、コミュニケーション力を高め、国際的視野を獲得する教育を行う。	5. 時代と社会が求める人材像に適合するキャリア教育を行う。

連携展開科目(実践展開指向) 資格科目	生涯学習概論 / 博物館概論 / 博物館教育論 / 博物館経営論 / 博物館情報・メディア論 / 博物館資料論 / 博物館資料保存論 / 博物館展示論					博物館実習 I	博物館実習 II		
連携展開科目(実践展開指向) 自主演習科目	自主演習A	自主演習B	自主演習C	自主演習D	自主演習E	自主演習F	自主演習G	自主演習H	

教養科目(実践) 健康・スポーツ教育科目	現代健康・スポーツ論L(教育学部対象) / 健康とスポーツの生理的基礎 / 健康とスポーツの心理学的基礎 / スポーツ実習													
教養科目(実践) アカデミック・ライティング科目	日本語文章の書き方	論理的な文章の書き方								パラグラフライティング				
連携展開科目(グローバル展開指向) わかやま日本学副専攻科目	世界中の日本語 / 外国語として学ぶ日本語 / ビジネス日本語 / 日本学特論 / グローバル社会論 / ビジネス・コミュニケーション / International Comparative Education													
教養科目(実践) 日本事情・日本文化科目(留学生対象)	日本事情 / 日本学演習 / 日本語日本文化研究													
教養科目(実践) グローバル教育科目 言語教育科目(日本語)(留学生対象)	日本語初級 / 日本語中級 / 日本語上級													
連携展開科目(グローバル展開指向) ASEANプログラム科目	国際理解とフィールドスタディ I 国際協力実践演習 I				国際理解とフィールドスタディ II / 海外体験演習(タイ)					異文化コミュニケーション共同演習 国際協力実践演習 II / 海外体験演習(インドネシア)				
教養科目(実践) グローバル教育科目 海外留学科目	海外短期留学(オーストラリア) / 海外短期留学(フランス) / 海外短期留学(ベトナム)													
教養科目(実践) グローバル教育科目 言語教育科目(初修外国語)	英語 I A / 英語 I B / 英語 I C / 英語 I D				英語 II A / 英語 II B 外国語コミュニケーション		英語 III A / 英語 IV A 外国語コミュニケーション							
教養科目(実践) グローバル教育科目 数理・データサイエンス科目	データサイエンスへの誘いA	データサイエンスへの誘いB	データサイエンス入門A	データサイエンス入門B	人工知能の初歩	人工知能概論								
連携展開科目(グローバル展開指向) 数理・データサイエンス科目					データサイエンス基礎	データサイエンス応用	データサイエンス実践	数理・データサイエンス・AI活用PBL						
教養科目(実践) グローバル教育科目 情報処理科目	情報処理 I A	情報処理 I B	情報処理 II A	情報処理 II B										
連携展開科目(地域展開指向) サテライト科目	岸和田サテライト開講科目 / 南紀熊野サテライト開講科目													
連携展開科目(地域展開指向) 地域連携科目	アントレプレナーシップ発展 / 実践													
連携展開科目(地域展開指向) 地域連携科目	南紀熊野の地域資源研究 / 食と農のこれからを考える / 消費者市民と社会 まちづくりと不動産 / 熊野参詣道の現在と観光													
連携展開科目(地域展開指向) わかやま未来学副専攻科目	(R5年度以前入学生対象)				地域協働演習基礎	地域協働演習A	地域協働演習B	地域協働演習C	地域創業論(前期) 地域協働演習Adv(通年集中)					
教養科目(基幹) 「教養の森」6科目群	教養科目(基幹)6科目群(1年次前期履修推奨科目) <課題発見型>				教養科目(基幹)6科目群(1年次後期以降履修推奨科目)(学際的俯瞰型)									
教養科目(基幹) わかやま未来学 「教養の森」ゼミナール	わかやま未来学 「教養の森」ゼミナール													
科目群	第1クォーター 1年次 前期	第2クォーター 1年次 後期	第3クォーター 2年次 前期	第4クォーター 2年次 後期	第1クォーター 3年次 前期	第2クォーター 3年次 後期	第3クォーター 4年次 前期	第4クォーター 4年次 後期						



VI. 授業科目表／カリキュラムマップ

この一覧の科目は、2019年(H31)度以前の入学者(2021年(R3)度以前の編入学者)の場合、すべて教養科目となります。

1.授業科目表/カリキュラムマップ

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	配当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(基幹)	わかやま未来学	わかやま未来学	1	G1001001_G1	阿部秀二 藤永博 吉村旭輝 藤田和史 秋山演亮 藤山一郎	芦田昌也 橋本唯子 千田まや 佐藤祐介 梅田礼子	全学部生	1	E1-101 E1-102 E1-103 未定	Q1	木	1	講義・演習	【必修】	1年生のみ履修可。ただし、2年生以上で取得できていない学生も履修可	C80011J1010111a1
教養(基幹)	「教養の森」ゼミナール	「教養の森」ゼミナールA	1	G1001081_G1	橋本唯子	秋山演亮 佐藤祐介	全学部生	1/2/3/4	E1-206	Q1	金	1	演習	40		C01012J1011011c1
教養(基幹)	「教養の森」ゼミナール	「教養の森」ゼミナールB	1	G1001082_G1	橋本唯子	秋山演亮 佐藤祐介	全学部生	1/2/3/4	E1-206	Q2	金	1	演習	40		C01012J1011011c1
教養(基幹)	「教養の森」ゼミナール	「教養の森」ゼミナールC	1	G1001083_G1	橋本唯子	秋山演亮 佐藤祐介	全学部生	1/2/3/4	E1-206	Q3	金	1	演習	40		C01012J1011011c1
教養(基幹)	「教養の森」ゼミナール	「教養の森」ゼミナールD	1	G1001084_G1	橋本唯子	秋山演亮 佐藤祐介	全学部生	1/2/3/4	E1-206	Q4	金	1	演習	40		C01012J1011011c1
教養(基幹)	科目群1『学問と、その可能性を考える』	サイエンス論	1	G1001007_G1	満田成紀	佐藤祐介	全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q1	水	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先) 『21世紀サイエンス論』の単位取得済みの学生は、この科目の取得はできない。	C01082J1010011b1
教養(基幹)	科目群1『学問と、その可能性を考える』	大学論	1	G1001009_G1											R6年度開講しない。	C01011J1010011b1
教養(基幹)	科目群1『学問と、その可能性を考える』	哲学	1	G1001010_G1	小関彩子		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q1	水	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C01011J1010011b1
教養(基幹)	科目群1『学問と、その可能性を考える』	ワーク・ライフ論	1	G1001008_G1											R6年度開講しない。1年生優先	C80001J1010011b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その可能性を考える』	驚異の小宇宙・遺伝子	1	G1001034_G1											R6年度開講しない。1年生優先	C59031J1010011b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その可能性を考える』	地球科学	1	G1001012_G1	北松昌彦		全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q1	水	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C17051J1010011b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その可能性を考える』	天文学	1	G1001011_G1	秋山演亮	富田晃彦 佐藤祐介	全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q1	水	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C16011J1010011b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その可能性を考える』	ミクロの宇宙論	1	G1001014_G1											R6年度開講しない。	C15011J1010011b1
教養(基幹)	科目群3『生命と、その多様性を考える』	自然と環境	1	G1001015_G1											R6年度開講しない。1年生優先	C64041J1010111b1
教養(基幹)	科目群3『生命と、その多様性を考える』	ジェンダー論	1	G1001017_G1	岡田真理子	金川めぐみ 本庄麻美子 森麻友子 藤永博	全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q2	火	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C80031J1010011b1
教養(基幹)	科目群3『生命と、その多様性を考える』	生と死を考える	1	G1001018_G1	小関彩子		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q2	火	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C01011J1010011b1
教養(基幹)	科目群3『生命と、その多様性を考える』	ロボット学	1	G1001016_G1	村田頼信	中嶋秀朗 土橋宏規 奥野恒久 中村恭之 吉田登 吉野孝	全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q2	火	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C20021J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その可能性を考える』	言語学	1	G1001019_G1											R6年度開講しない。1年生優先	C02061J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その可能性を考える』	現代社会におけるリーダーシップ	1	G1001022_G1	竹林明	藤永博	全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q2	火	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C10011J1011011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その可能性を考える』	現代日本の教育課題	1	G1001020_G1											R6年度開講しない。1年生優先	C09011J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その可能性を考える』	倫理学	1	G1001021_G1	小関彩子		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q2	火	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C01011J1010011b1
教養(基幹)	科目群5『学問と、その可能性を考える』	経済学の考え方	1	G1001023_G1	阿部秀二		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q2	水	1	講義・演習	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C07021J1010011b1
教養(基幹)	科目群5『学問と、その可能性を考える』	宗教学	1	G1001025_G1	小関彩子		全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q2	水	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C01031J1010011b1
教養(基幹)	科目群5『学問と、その可能性を考える』	文学	1	G1001026_G1	千田まや	(兵頭俊樹)	全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q2	水	1	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C02041J1010011b1
教養(基幹)	科目群5『学問と、その可能性を考える』	歴史の見方・考え方	1	G1001024_G1											R6年度開講しない。1年生優先	C03011J1010011b1
教養(基幹)	科目群6『社会と、その公共性を考える』	災害科学	1	G1001029_G1	北松昌彦	江種伸之	全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q2	水	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C25031J1010011b1
教養(基幹)	科目群6『社会と、その公共性を考える』	食農学	1	G1001028_G1	岸上光克	荒木良一	全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q2	水	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C41012J1010111b1
教養(基幹)	科目群6『社会と、その公共性を考える』	地域学	1	G1001027_G1	藤田和史	大浦由美 佐藤祐介 永瀬節治 満田成紀 宮川智子 吉村旭輝	全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q2	水	2	講義	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C80011J1010011b1
教養(基幹)	科目群6『社会と、その公共性を考える』	知的財産権	1	G1001030_G1	似内映之	(三河巧) (恵下隆)	全学部生	1/2/3/4	E1-203	Q2	水	2	講義・演習	有	1年生優先(システム工学部生は2年生優先)	C05011J1010011b1
教養(基幹)	科目群1『学問と、その可能性を考える』	論理的思考	2	G1000776_G1	坂間千秋		全学部生	1/2/3/4	E1-102	後期	火	2	講義	120		CS0001J1010011b1

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(基幹)	科目群1『学問とその総合性を考える』	わかやまを学ぶ	2	G1000617_G1	吉村旭輝	古賀庸彦 此松昌彦 東悦子 藤田和史 荒木良一 山神達也 長廣利崇 平田隆行 小関彩子 長福香葉 上野美咲	全学部生	1/2/3/4	E1-103	前期	金	4	講義	有	【わかやま日本学副専攻】「わかやま」学群(H28~H31)	C80011J1010112b1
教養(基幹)	科目群1『学問とその総合性を考える』	社会科学方法論	2	G1000197_G1											R6年度開講しない。「教養としての政治学」と隔年開講	C01041J1010012b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	材料科学と技術展開	1	G1001013_G1	秋元郁子	宇野和行	全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q3	金	1	講義	有		C09081J1010011b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	画基から広がる教養の世界	2	G1000778_G1	(今村俊也)	藤永博 小田将人	全学部生	1/2/3/4	E1-205	前期	月	4	講義	50	有段者は履修不可	C62041J1010012b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	宇宙開発論	1	G1001032_G1	秋山演亮		全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q1	木	2	講義	有		CL0001J1010111b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	記憶力と認知力	2	G1000068_G1											R6年度開講しない。隔年開講	C10001J1010111b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	驚異の小宇宙・人体	1	G1001033_G1	藤永博		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q1	水	2	講義	有		C59021J1010011b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	心理学概論	2	G1000655_G1	米澤好史		全学部生	1/2/3/4	E1-101	前期	月	3	講義	有	◆遠隔授業「心理学D」「心理学A」修得者履修不可	C10001J1010111b1
教養(基幹)	科目群2『学問と、その神髄性を考える』	心理学総論	2	G1000662_G1	則定百合子		全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	水	4	講義	有		C10032J1010011b1
教養(基幹)	科目群3『生命と、その多様性を考える』	障がい学生支援概論	2	G1000674_G1	森麻友子	吉井克憲 小河健一	全学部生	1/2/3/4	E1-209	後期	金	3	講義	30		C90501J1010011b1
教養(基幹)	科目群3『生命と、その多様性を考える』	わかやま沿岸域の環境問題を考える	1	G1001035_G1											R6年度開講しない。	C64061J1011111b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	2	G1000535_G1	CollinsKevinKeyes		全学部生	1/2/3/4	E1-210	前期	木	2	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C02011E1010112b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	2	G1000536_G1	CollinsKevinKeyes		全学部生	1/2/3/4	E1-210	後期	木	3	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C02011E1010111b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	英語の歴史	2	G1000630_G1											R6年度開講しない。	C02062J1010111b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	学生生活の危機管理	2	G1000055_G1	北村元成	金川めぐみ 藤山一郎 此松昌彦 藤本章宏 森麻友子	全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	金	2	講義	有		C09051J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	教育学総論	2	G1000665_G1	谷口知美		全学部生	1/2/3/4	E1-103	後期	火	3	講義	有		C09011J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	近代日本の教育課題	1	G1001036_G1											R6年度開講しない。	C09011J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	日本学校教育史	2	G1001089_G1	越野章史		全学部生	1/2/3/4	E1-102	前期	火	2	講義	有	「近代日本の教育課題」「現代日本の教育課題」のどちらか一方でも単位修得済みの場合、履修できない	C09011J1010011b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	研究倫理	1	G1001039_G1	似内映之		全学部生	2/3/4	E1-101	Q3	月	3	講義・演習	有		C01081J1010012b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	技術者倫理	1	G1001040_G1	似内映之		全学部生	2/3/4	E1-101	Q4	月	3	講義・演習	有	卒業研究に取り組む前に履修することを推奨する。	C01081J1010012b1
教養(基幹)	科目群4『人間と、その人間性を考える』	和歌山企業トップ経営論	2	G1000551_G1	未定		全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	木	2	講義	有	【わかやま」学群(H28~H31)	C07082J1010111b2
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	ASEANと日本	2	G1000632_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	木	4	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C80012J1010111b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	教養としての政治学	2	G1000096_G1	内田みどり		全学部生	1/2/3/4	E1-205	前期	火	2	講義	有	【社会科学方法論】と隔年開講	C06011J1010012b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	国際協力論	2	G1000689_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-101	前期	木	3	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C06022J1010111b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	多様な視点からみる現代東南アジア	1	G1001076_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q2	水	3	講義	有	R6年度まで開講。【わかやま日本学副専攻】	C80011J0000111b2
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	国際開発論	2	G1000631_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-206	前期	金	3	講義・演習	25	【わかやま日本学副専攻】国際共修型授業として留学生とともに演習を取り入れた授業	C06021J1011111b2
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	国際開発論	2	G1000632_G1	石原伸一		全学部生	1/2/3/4	L202(東2号館)	後期	木	2	講義・演習	25	【わかやま日本学副専攻】留学生の受講を歓迎「グローバル社会論」を併せて受講す	C06021J1011111b2
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	国際化時代の文化と思想	2	G1000151_G1	内田みどり	金澤孝彰 三品秀憲 千田まや マグリビ・ナビル フスナ・ザイデル・アビディン	全学部生	1/2/3/4	E1-205	後期	火	2	講義	50		C06021J1010111b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	世界史とつながる日本史	1	G1001042_G1											R6年度開講しない。「歴史学」修得者履修不可	C03022J1010112b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	世界の情報通信研究を知る	2	G1000855_G1	西村竜一	菅我真人 (非常勤講師1) (非常勤講師2) (非常勤講師3) (非常勤講師4) (非常勤講師5)	全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	火	2	講義	有		C60001J1010011b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	ドイツの歴史と文化	2	G1001043_G1	千田まや		全学部生	1/2/3/4	E1-205	後期	火	3	講義	60		C03041J1010111b1
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	グローバル・エネルギー・トレンド	1	G1001080_G1	藤井淳	竹内哲治	全学部生	1/2	E1-101	Q3	金	3	講義	有	社会インフォマティクス学環境優先	C07081J1011111b2
教養(基幹)	科目群5『世界と、その連動性を考える』	日本学概論	2	G1001085_G1	安本博司		全学部生	1/2/3/4	E1-103	前期	月	2	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C02091J1011111b2

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	配当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(基幹)	科目群5「世界と、その連関性を考える」	日本学概論	2	G1001085_G2	安本博司		全学部生	1/2/3/4	E1-103	後期	月	2	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C02091J101111b2
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	観光と色彩	2	G1000064_G1	北村元成		全学部生	1/2/3/4	情報センター第3演習室	前期	火	2	講義・演習	70		C80021J1010112b1
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	自然災害と防災・減災	2	G1000691_G1	此松昌彦	平田隆行 塚田晃司 小河健一	全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	金	4	講義	有		C25031J1010111b1
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	災害ボランティア学	1	G1001077_G1	(南出考)		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q3	木	3	講義	有		C08021J1011111b2
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	事前復興まちづくり学	1	G1001078_G1	平田隆行		全学部生	1/2/3/4	E1-103	Q3	木	4	講義	有		C80011J1011111b2
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	災害時の交通を考える	1	G1001086_G1	西川一弘		全学部生	1/2/3/4	E1-203	Q3	金	2	講義	有	「自然災害と防災・減災」を履修することを推奨する。	C22052J1010111b2
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	人文地理学	2	G1000244_G1	山神達也		全学部生	1/2/3/4	E1-303	前期	水	2	講義	有		C04021J1010111b1
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	地域協働セミナー	2	G1000719_G1	佐藤祐介	岸上光克 秋山演亮 藤田和史 西川一弘 宮川智子 大浦由美 佐久間康富 永瀬節治	全学部生	1/2/3/4	E1-103	後期	水	1	講義	有		C80011J1011111b2
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	アントレプレナーシップ基礎	1	G1001079_G1	未定		全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q2	木	1	講義	有		C07081J1011011b1
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	日本国憲法	2	G1000365_G1	森口佳樹		全学部生	1/2/3/4	E1-101	前期	水	4	講義	有	教育学部生優先、経済学部教職学生優先、システム工学部生優先	C05021J1010011b1
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	民俗芸能論	2	G1000628_G1	吉村旭輝		全学部生	1/2/3/4	E1-103	前期	木	3	講義	有	【わかやま日本学副専攻】	C04031J1010112b1
教養(基幹)	科目群6「社会と、その公共性を考える」	わかやまの先人たち	2	G1000677_G1	橋本唯子		全学部生	1/2/3/4	E1-101	前期	金	3	講義	有	「わかやま」学群(H28-H31)	C03021J1010012b1
教養(実践)	数理・データサイエンス科目	データサイエンスへの誘いA	1	G1001045_G1	吉野孝	三浦浩一 西村竜一	全学部生	1/2/3/4		Q1	木	6	講義・演習	-	◆遠隔授業 全学部生同一クラスでの開講	C60031J1010021d1
教養(実践)	数理・データサイエンス科目	データサイエンスへの誘いB	1	G1001046_G1	吉野孝	三浦浩一 西村竜一	全学部生	1/2/3/4		Q2	木	6	講義・演習	-	◆遠隔授業 全学部生同一クラスでの開講	C60031J1010021d1
教養(実践)	数理・データサイエンス科目	データサイエンス入門A	1	G1001047_G1	吉野孝	三浦浩一 西村竜一	全学部生	1/2/3/4		Q3	木	6	講義・演習	-	◆遠隔授業 「データサイエンス入門」修得者履修不可	C60031J1010021d2
教養(実践)	数理・データサイエンス科目	データサイエンス入門B	1	G1001048_G1	吉野孝	三浦浩一 西村竜一	全学部生	1/2/3/4		Q4	木	6	講義・演習	-	◆遠隔授業 「データサイエンス入門」修得者履修不可	C60031J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G1	井嶋博	豊田充崇	教育学部	1		Q1	金	2	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G2	井嶋博	豊田充崇	教育学部	1		Q1	金	3	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G4	芦田昌也		経済学部	1		Q1	月	6	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G5	芦田昌也		経済学部・社会インフォマティクス学環	1		Q1	火	6	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G7	河崎昌之	村川猛彦	システム工学部	1		Q1	木	3	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G9	最田裕介	村川猛彦	システム工学部	1		Q1	木	3	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_G8	村川猛彦	河崎昌之 最田裕介	システム工学部	1		Q1	集中		演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠA	1	G1001049_Gd	佐々木社太郎		観光学部	1		Q1	月	6	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d1
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G1	井嶋博	豊田充崇	教育学部	1		Q2	金	2	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G2	井嶋博	豊田充崇	教育学部	1		Q2	金	3	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G4	芦田昌也		経済学部	1		Q2	月	6	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G5	芦田昌也		経済学部・社会インフォマティクス学環	1		Q2	火	6	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G7	河崎昌之	村川猛彦	システム工学部	1		Q2	木	3	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G9	最田裕介	村川猛彦	システム工学部	1		Q2	木	3	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_G8	村川猛彦	河崎昌之 最田裕介	システム工学部	1		Q2	集中		演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅠB	1	G1001050_Gd	佐々木社太郎		観光学部	1		Q2	月	6	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60001J1010021d2
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡA	1	G1001051_G1	芦田昌也		教育・経済・観光・社会インフォマティクス	1		Q3	月	6	演習	70	◆遠隔授業 社会インフォマティクス学環生優先	C60002J1010021d3
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡA	1	G1001051_G6	田内裕人	葛岡成晃	システム工学部	1		Q3	木	4	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60002J1010021d3

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡA	1	G1001051_G5	村川猛彦	葛岡成晃	システム工学部	1		Q3	木	4	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60002J1010021d3
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡA	1	G1001051_G4	葛岡成晃	村川猛彦 田内裕人	システム工学部	1		Q3	集中		演習	【必修】	◆遠隔授業	C60002J1010021d3
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡB	1	G1001052_G1	芦田昌也		教育・経済・ 観光・社会イン フォマティクス	1		Q4	月	6	演習	70	◆遠隔授業 社会インフォマティクス学履生優先	C60002J1010021d4
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡB	1	G1001052_G6	田内裕人	葛岡成晃	システム工学部	1		Q4	木	4	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60002J1010021d4
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡB	1	G1001052_G5	村川猛彦	葛岡成晃	システム工学部	1		Q4	木	4	演習	【必修】	◆遠隔授業	C60002J1010021d4
教養(実践)	情報処理科目	情報処理ⅡB	1	G1001052_G4	葛岡成晃	村川猛彦 田内裕人	システム工学部	1		Q4	集中		演習	【必修】	◆遠隔授業	C60002J1010021d4
教養(実践)	言語教育科目	英語A 1	2	G2L10099_G1	(定田知美)		教育学部	1	E1-205	前期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語B 1	2	G2L10107_G1	森本光		教育学部	1	E1-201	前期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語C 1	2	G2L10115_G1	(松田デビッド)		教育学部	1	E1-305	前期	水	3	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語D 1	2	G2L10123_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語E 1	2	G2L10131_G1	(藤永真理子)		教育学部	1	E1-206	前期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語F 1	2	G2L10139_G1	(林智之)		教育学部	1	E1-304	前期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語A 2	2	G2L10100_G1	(藤永真理子)		教育学部	1	E1-206	後期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語B 2	2	G2L10108_G1											R6年度開講しない。	C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語C 2	2	G2L10116_G1	(松田デビッド)		教育学部	1	E1-305	後期	水	3	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語D 2	2	G2L10124_G1	(松田佳奈)		教育学部	1	E1-304	後期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語E 2	2	G2L10132_G1	(定田知美)		教育学部	1	E1-205	後期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語F 2	2	G2L10140_G1	(林智之)		教育学部	1	E1-306	後期	水	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語G 2	2	G2L70070_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語A 3	2	G2L10101_G1	(高橋信隆)		教育学部	2	E1-210	前期	金	3	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語B 3	2	G2L10109_G1											R6年度開講しない。	C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語C 3	2	G2L10117_G1	(江利川春雄)		教育学部	2	E1-306	前期	金	3	演習	【必修】		C02102E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語D 3	2	G2L10125_G1	(澤邊興平)		教育学部	2	E1-209	前期	金	3	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語E 3	2	G2L10133_G1	(高橋章夫)		教育学部	2	E1-208	前期	金	3	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語F 3	2	G2L10141_G1	松山哲也		教育学部	2	E1-304	前期	金	3	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語G 3	2	G2L80048_G1	(松田佳奈)		教育学部	2	E1-201	前期	金	3	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語H 3	2	G2L80049_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語A 4	2	G2L10102_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語B 4	2	G2L10110_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語C 4	2	G2L10118_G1	(江利川春雄)		教育学部	2	E1-306	後期	金	1	演習	【必修】		C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語D 4	2	G2L00303_G1	(澤邊興平)		教育学部	2	E1-209	前期	金	1	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語E 4	2	G2L10134_G1	(高橋章夫)		教育学部	2	E1-208	後期	金	1	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語F 4	2	G2L10142_G1	(高橋信隆)		教育学部	2	E1-210	後期	金	1	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語G 4	2	G2L80050_G1	松山哲也		教育学部	2	E1-205	後期	金	1	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語H 4	2	G2L80051_G1											R6年度開講しない。	C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション1 A	1	G2001001_G1	(EdwardA.Karagjanis)		教育学部	1	E1-304	後期	木	3	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010121d5
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション1 B	1	G2001002_G1	(鳥野ラナ)		教育学部	1	E1-306	後期	木	3	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010121d5
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション1 C	1	G2001003_G1	(Daniel Brown)		教育学部	1	E1-209	後期	木	3	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010121d5
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション1 D	1	G2001004_G1	(Daniel Brown)		教育学部	1	E1-209	後期	木	4	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010121d5
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション1 E	1	G2001005_G1	CollinsKevinKeyes		教育学部	1	E1-210	後期	木	4	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010121d5
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション1 F	1	G2001006_G1	(EdwardA.Karagjanis)		教育学部	1	E1-304	後期	木	4	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010121d5
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション2 A	1	G2001007_G1	(Daniel Brown)		教育学部	2	E1-209	前期	木	4	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010122d6
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション2 B	1	G2001008_G1	(EdwardA.Karagjanis)		教育学部	2	E1-304	前期	木	4	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010122d6
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション2 C	1	G2001009_G1	(鳥野ラナ)		教育学部	2	E1-306	前期	木	4	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010122d6
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション2 D	1	G2001010_G1	CollinsKevinKeyes		教育学部	2	E1-210	前期	木	3	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010122d6
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション2 E	1	G2001011_G1	(EdwardA.Karagjanis)		教育学部	2	E1-304	前期	木	3	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010122d6
教養(実践)	言語教育科目	外国語コミュニケーション2 F	1	G2001012_G1	(Daniel Brown)		教育学部	2	E1-209	前期	木	3	演習	【必修】	課程認定(6 6条の6)、7 1期以前は専攻共通として扱う	C02102E0010122d6
教養(実践)	言語教育科目	英語1013_G1	2	G2001013_G1	(遠藤史)		経済学部	1	E1-210	前期	月	1	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語1013_G2	2	G2001013_G2	(遠藤史)		経済学部	1	E1-210	前期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語1013_G3	2	G2001013_G3	(滝口智子)		経済学部	1	E1-208	前期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語1013_G4	2	G2001013_G4	(滝口智子)		経済学部	1	E1-208	前期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語1013_G5	2	G2001013_G5	(亀山幸枝)		経済学部	1	E1-210	前期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語1013_G8	2	G2001013_G8	(中嶋彩佳)		経済学部	1	E1-209	前期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d1

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	言語教育科目	英語IA	2	G2001013_G9	(中嶋彩佳)		経済学部	1	E1-209	前期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IA	2	G2001013_Ga	(松田佳奈)		経済学部	1	E1-301	前期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IA	2	G2001013_Gb	(松田佳奈)		経済学部	1	E1-301	前期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G1	(遠藤史)		経済学部	1	E1-210	後期	月	1	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G2	(遠藤史)		経済学部	1	E1-210	後期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G3	(滝口智子)		経済学部	1	E1-208	後期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G4	(滝口智子)		経済学部	1	E1-208	後期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G5	(亀山幸枝)		経済学部	1	E1-210	後期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G8	(中嶋彩佳)		経済学部	1	E1-209	後期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_G9	(中嶋彩佳)		経済学部	1	E1-209	後期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_Ga	(松田佳奈)		経済学部	1	E1-201	後期	月	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_Gb	(松田佳奈)		経済学部	1	E1-201	後期	月	3	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IC	2	G2001015_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IC	2	G2001015_G2	(松田佳奈)		経済学部	1	E1-301	前期	木	3	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IC	2	G2001015_G3	(松田ダイビッド)		経済学部	1	E1-305	前期	月	1	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IC	2	G2001015_G4	(松田ダイビッド)		経済学部	1	E1-305	前期	月	2	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IC	2	G2001015_G6	CollinsKevinKeyes		経済学部	1	E1-305	前期	月	3	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語ID	2	G2001016_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ID	2	G2001016_G2	(松田佳奈)		経済学部	1	E1-301	後期	木	3	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ID	2	G2001016_G3	CollinsKevinKeyes		経済学部	1	E1-305	後期	月	1	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ID	2	G2001016_G4	(松田ダイビッド)		経済学部	1	E1-305	後期	月	2	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ID	2	G2001016_G6	CollinsKevinKeyes		経済学部	1	E1-305	後期	月	3	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IC	2	G2001015_G5	(滝口智子)		経済(再履修クラス)	1/2/3/4	E1-208	後期	木	3	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語ID	2	G2001016_G5	(滝口智子)		経済(再履修クラス)	1/2/3/4	E1-208	後期	木	4	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語IA	2	G2001013_Gc	(亀山幸枝)		経済(再履修クラス)	2/3/4	E1-210	前期	月	4	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語IB	2	G2001014_Gc	(亀山幸枝)		経済(再履修クラス)	2/3/4	E1-210	後期	月	4	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II A	2	G2001017_G1	(松田ダイビッド)		経済学部	2/3/4	E1-305	前期	金	3	演習	有		C02102E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語II B	2	G2001018_G1											R6年度開講しない。	C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G1	(松田佳奈)		システム工学部	1	E1-301	前期	金	2	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G2	(江利川春雄)		システム工学部	1	E1-306	前期	金	2	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G3	梅田礼子		システム工学部	1	E1-201	前期	金	2	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G9	CollinsKevinKeyes		システム工学部	1	E1-210	前期	金	2	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G4	(高橋信隆)		システム工学部	1	E1-210	前期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G5	(澤邊興平)		システム工学部	1	E1-209	前期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G6	(江利川春雄)		システム工学部	1	E1-306	前期	金	4	演習	【必修】		C02102E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G7	梅田礼子		システム工学部	1	E1-201	前期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語I	2	G2S10014_G8	(高橋章夫)		システム工学部	1	E1-208	前期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G1	(澤邊興平)		システム工学部	1	E1-209	後期	金	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G2	梅田礼子		システム工学部	1	E1-201	後期	金	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G3											R6年度開講しない。	C02102E0010121d2

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G4	(高橋肇夫)		システム工学部	1	E1-208	後期	金	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G5	(高橋信隆)		システム工学部	1	E1-210	後期	金	2	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G6	(江利川春雄)		システム工学部	1	E1-306	後期	金	2	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G7	(高橋肇夫)		システム工学部	1	E1-208	後期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G8	(江利川春雄)		システム工学部	1	E1-306	後期	金	4	演習	【必修】		C02102E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_G9	松山哲也		システム工学部	1	E1-201	後期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語II	2	G2S70022_Ga	(澤邊興平)		システム工学部	1	E1-209	後期	金	4	演習	【必修】		C02102J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G1	(疋田知美)		システム工学部	2	E1-205	前期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G2	森本光		システム工学部	2	E1-201	前期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G3	(藤永真理子)		システム工学部	2	E1-206	前期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G4	(松田ディビッド)		システム工学部	2	E1-305	前期	水	4	演習	【必修】		C02102E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G5	(林智之)		システム工学部	2	E1-304	前期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G6											R6年度開講しない。	C02102E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G7	梅田礼子		システム工学部	2	E1-201	前期	木	2	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G8	(江利川春雄)		システム工学部	2	E1-208	前期	木	2	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_G9	西山淳子		システム工学部	2	E1-209	前期	木	2	演習	【必修】		C02102J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語III	2	G2S70023_Ga	(鳥野ラナ)		システム工学部	2	E1-306	前期	木	2	演習	【必修】		C02102E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G1	(林智之)		システム工学部	2	E1-306	後期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G2	(松田ディビッド)		システム工学部	2	E1-305	後期	水	4	演習	【必修】		C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G3	(疋田知美)		システム工学部	2	E1-205	後期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G4	梅田礼子		システム工学部	2	E1-201	後期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G5	(藤永真理子)		システム工学部	2	E1-206	後期	水	4	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G6											R6年度開講しない。	C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G7	梅田礼子		システム工学部	2	E1-201	後期	木	2	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G8	(鳥野ラナ)		システム工学部	2	E1-306	後期	木	2	演習	【必修】		C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_G9	(江利川春雄)		システム工学部	2	E1-208	後期	木	2	演習	【必修】		C02102J0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語IV	2	G2S70024_Ga	(松田佳奈)		システム工学部	2	E1-301	後期	木	2	演習	【必修】		C02102E0010122d4
教養(実践)	言語教育科目	英語 I A	2	G1000767_G1	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	前期	月	1	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I A	2	G1000767_G2	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	前期	月	2	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I A	2	G1000767_G3	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	前期	月	3	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I A	2	G1000767_G4	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	前期	月	4	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I B	2	G1000768_G1	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-208	前期	金	1	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I B	2	G1000768_G2	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-208	前期	金	2	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I B	2	G1000768_G4	(松田ディビッド)		観光学部	1	E1-305	前期	金	1	演習	【必修】		C02002E0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語 I B	2	G1000768_G5	(松田ディビッド)		観光学部	1	E1-305	前期	金	2	演習	【必修】		C02002E0010121d1

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡA	2	G1000769_G1	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	後期	月	1	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡA	2	G1000769_G2	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	後期	月	2	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡA	2	G1000769_G3	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	後期	月	3	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡA	2	G1000769_G4	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	後期	月	4	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡB	2	G1000770_G1	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	後期	金	1	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡB	2	G1000770_G2	(Adrian Smith)		観光学部	1	E1-304	後期	金	2	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡB	2	G1000770_G4	(松田ディビッド)		観光学部	1	E1-305	後期	金	1	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅡB	2	G1000770_G5	(松田ディビッド)		観光学部	1	E1-305	後期	金	2	演習	【必修】		C02002E0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅢA	2	G1000771_G1	(城山雅宏)		観光学部	2	E1-201	前期	月	3	演習	【必修】		C02002J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅢA	2	G1000771_G2	(城山雅宏)		観光学部	2	E1-201	前期	月	4	演習	【必修】		C02002J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅢA	2	G1000771_G3	(城山雅宏)		観光学部	2	E1-201	前期	火	1	演習	【必修】		C02002J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅢA	2	G1000771_G4	(城山雅宏)		観光学部	2	E1-201	前期	火	2	演習	【必修】		C02002J0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅣA	2	G1000773_G1	(Nicholas Bradford)		観光学部	2	E1-301	後期	火	1	演習	【必修】		C02002E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅣA	2	G1000773_G2	(Nicholas Bradford)		観光学部	2	E1-301	後期	火	2	演習	【必修】		C02002E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅣA	2	G1000773_G3	(Nicholas Bradford)		観光学部	2	E1-209	後期	木	1	演習	【必修】		C02002E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語ⅣA	2	G1000773_G4	(Nicholas Bradford)		観光学部	2	E1-209	後期	木	2	演習	【必修】		C02002E0010122d3
教養(実践)	言語教育科目	英語A	2	G2001019_G1	(遠藤史)		社会インフォマティクス学環	1	E1-210	前期	火	1	演習	【必修】		C02002J0010121d1
教養(実践)	言語教育科目	英語B	2	G2001020_G1	梅田礼子		社会インフォマティクス学環	1	E1-201	後期	木	3	演習	【必修】		C02002J0010121d2
教養(実践)	言語教育科目	英語C	2	G2001021_G1	梅田礼子		社会インフォマティクス学環	2	E1-301	前期	金	3	演習	【必修】		C02002J0010121d2 d1
教養(実践)	言語教育科目	英語D	2	G2001022_G1	(遠藤史)		社会インフォマティクス学環	2	E1-210	後期	火	1	演習	【必修】		C02002J0010121d2 d2
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語入門	2	G2002001_G3	千田まや		教育・シス工・観光・社会インフォマティクス	1/2/3/4	E1-208	前期	火	4	講義・演習	-	「ドイツ語○Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ○」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語入門	2	G2002001_G2	千田まや		経済学部	1/2/3/4	E1-206	前期	木	3	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「ドイツ語○Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ○」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語入門	2	G2002001_G1										R6年度開講しない。「ドイツ語○Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ○」修得者は履修不可	C02101J0000121d1	
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語初級	2	G2002002_G3	千田まや		教育・シス工・観光・社会インフォマティクス	1/2/3/4	E1-205	後期	火	4	講義・演習	-	「ドイツ語○Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ○」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語初級	2	G2002002_G2	千田まや		経済学部	1/2/3/4	E1-206	後期	木	3	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「ドイツ語○Ⅰ」「ドイツ語初級Ⅰ○」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語中級A	2	G1000728_G1	千田まや		全学部生	2/3/4	E1-208	前期	火	3	講義・演習	-		C02101J0000122d3
教養(実践)	言語教育科目	ドイツ語中級B	2	G1000729_G1	千田まや		全学部生	2/3/4	E1-210	後期	木	2	講義・演習	-		C02101J0000122d3
教養(実践)	言語教育科目	フランス語入門	2	G2003001_G1	(小林裕史)		経済学部	1/2/3/4	E1-206	前期	木	2	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「フランス語○Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ○」「フランス語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	フランス語入門	2	G2003001_G2	(藤本智成)		教育・シス工・観光・社会インフォマティクス	1/2/3/4	E1-206	前期	火	4	講義・演習	50	「フランス語○Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ○」「フランス語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	フランス語初級	2	G2003002_G1	(小林裕史)		経済学部	1/2/3/4	E1-206	後期	木	2	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「フランス語○Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ○」「フランス語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	フランス語初級	2	G2003002_G2	(藤本智成)		教育・シス工・観光・社会インフォマティクス	1/2/3/4	E1-209	後期	火	4	講義・演習	50	「フランス語○Ⅰ」「フランス語初級Ⅰ○」「フランス語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	中国語入門	2	G2004001_G1	(瀧野邦雄)		経済学部	1/2/3/4	E1-303	前期	木	2	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「中国語○Ⅰ」「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	言語教育科目	中国語入門	2	G2004001_G2	(瀧野邦雄)		経済学部	1/2/3/4	E1-303	前期	木	3	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	中国語入門	2	G2004001_G3	(津田美起子)		経済学部	1/2/3/4	E1-203	前期	木	3	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	中国語入門	2	G2004001_G4	(鳥羽加寿也)		教育・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-205	前期	木	3	講義・演習	50	「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	中国語入門	2	G2004001_G5	(鳥羽加寿也)		教育・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-205	前期	木	2	講義・演習	50	「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	中国語初級	2	G2004002_G1	(瀧野邦雄)		経済学部	1/2/3/4	E1-303	後期	木	2	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	中国語初級	2	G2004002_G2	(瀧野邦雄)		経済学部	1/2/3/4	E1-303	後期	木	3	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	中国語初級	2	G2004002_G3	(津田美起子)		経済学部	1/2/3/4	E1-203	後期	木	3	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	中国語初級	2	G2004002_G4	(鳥羽加寿也)		教育・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-205	後期	木	3	講義・演習	50	「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	中国語初級	2	G2004002_G5	(鳥羽加寿也)		教育・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-205	後期	木	2	講義・演習	50	「中国語○Ⅰ」、「中国語初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	ハンゲル入門	2	G2005001_G1	(高木麻里)		経済学部	1/2/3/4	E1-203	前期	木	2	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「ハンゲルⅠ○」、「ハンゲル初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	ハンゲル入門	2	G2005001_G2	(高木麻里)		教育・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-203	前期	火	4	講義・演習	50	「ハンゲルⅠ○」、「ハンゲル初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d1
教養(実践)	言語教育科目	ハンゲル初級	2	G2005002_G1	(高木麻里)		経済学部	1/2/3/4	E1-203	後期	木	2	講義・演習	有	観光学部 2019年度以前入学の再履修学生も履修可 「ハンゲルⅠ○」、「ハンゲル初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	ハンゲル初級	2	G2005002_G2	(高木麻里)		教育・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-203	後期	火	4	講義・演習	50	「ハンゲルⅠ○」、「ハンゲル初級Ⅰ」修得者は履修不可	C02101J0000121d2
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級A	2	G2006001_G1	(中野律)		全学留学生	全学年	E1-209	前期	火	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級B	2	G2006002_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-210	前期	火	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級C	2	G2006003_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-210	前期	水	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級D	2	G2006004_G1	(南方里衣子)		全学留学生	全学年	E1-210	前期	水	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級K	2	G2006005_G1	(中野律)		全学留学生	全学年	E1-209	後期	火	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級L	2	G2006006_G1	(中野律)		全学留学生	全学年	E1-209	後期	火	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級M	2	G2006007_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-210	後期	水	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語初級N	2	G2006008_G1	(南方里衣子)		全学留学生	全学年	E1-210	後期	水	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級A	2	G2006013_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-210	前期	火	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級B	2	G2006009_G1	安本博司		全学留学生	全学年	E1-205	前期	火	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級C	2	G2006010_G1	長友文子		全学留学生	全学年	E1-208	前期	水	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級D	2	G2006014_G1	安本博司		全学留学生	全学年	E1-208	前期	水	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級K	2	G2006015_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-210	後期	火	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02101J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級L	2	G2006011_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-210	後期	火	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級M	2	G2006012_G1	長友文子		全学留学生	全学年	E1-208	後期	水	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語中級N	2	G2006016_G1	安本博司		全学留学生	全学年	E1-208	後期	水	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級A	2	G2006021_G1	長友文子		全学留学生	全学年	E1-208	前期	火	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級B	2	G2006017_G1	(中野律)		全学留学生	全学年	E1-209	前期	火	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級C	2	G2006018_G1	(藤永真理子)		全学留学生	全学年	E1-206	前期	水	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級D	2	G2006022_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-209	前期	水	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級K	2	G2006023_G1	長友文子		全学留学生	全学年	E1-208	後期	火	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級L	2	G2006019_G1	安本博司		全学留学生	全学年	E1-208	後期	火	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級M	2	G2006020_G1	(藤永真理子)		全学留学生	全学年	E1-206	後期	水	2	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	言語教育科目	日本語上級N	2	G2006024_G1	嶋本圭子		全学留学生	全学年	E1-209	後期	水	3	演習	20	留学生対象/※履修希望者はプレシメントテストを必ず受けること。	C02102J0011021d1
教養(実践)	海外留学科目	海外短期留学 (オーストラリア)	2	G1001055_G1											R6年度開講しない。留学先 カーチン大学(オーストラリア)	CQ0001J1001121d1
教養(実践)	海外留学科目	海外短期留学 (ベトナム)	2	G1001056_G1	竹澤大史		全学部生	1/2/3/4		前期	集中		講義・演習	有	ホーチミン師範大学等(ベトナム) 短期留学 R6年2月に実施した「ホーチミン市師範大学・ベトナム語短期研修」参加者を対象とする。	CQ0001J1001121d1
教養(実践)	海外留学科目	海外短期留学 (フランス)	1	G1001057_G1											R6年度開講しない。留学先 オーデンシア・ビジネススクール等(フランス)	CQ0001J1001121d1
教養(実践)	アカデミック・ライティング科目	日本語文章の書き方	1	G1001053_G1											R6年度開講しない。	CS0001J1000021e1
教養(実践)	アカデミック・ライティング科目	論理的な文章の書き方	1	G1001054_G1	藤永博		全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q3	火	4	講義・演習	80	社会インフォマティクス学環優先	CS9001J1000021e2
教養(実践)	アカデミック・ライティング科目	パラグラフ・ライティング	1	G1001070_G1	藤永博		全学部生	1/2/3/4	E1-102	Q4	火	4	講義・演習	80	社会インフォマティクス学環優先	CS0001J1000021e3
教養(実践)	日本事情・日本文化科目	日本語日本文化研究A	2	G1001063_G1	長友文子		日研究生・交換留学生	全学年	E1-208	前期	木	4	講義・演習	10	日研究生を優先	C02093J0000121g1
教養(実践)	日本事情・日本文化科目	日本語日本文化研究K	2	G1001064_G1	長友文子		日研究生・交換留学生	全学年	E1-208	後期	火	4	講義・演習	10	日研究生を優先	C02093J0000121g1
教養(実践)	日本事情・日本文化科目	日本事情(日本の社会と文化)	2	G1001087_G1	長友文子		全学部生	1/2/3/4	E1-205	前期	火	4	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C02091J0011121g1
教養(実践)	日本事情・日本文化科目	日本語演習	2	G1001088_G1	安本博司		全学部生	3/4	E1-205	前期	月	3	講義・演習	30	【わかやま日本学副専攻】「日本学概論」を履修済みの学生のみ履修可	C02091J0011121g1
教養(実践)	日本事情・日本文化科目	日本語演習	2	G1001087_G2	安本博司		全学部生	1/2/3/4	E1-206	後期	金	3	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C02091J0011121g1
教養(実践)	日本事情・日本文化科目	日本語演習	2	G1001088_G2	安本博司		全学部生	3/4	E1-205	後期	金	2	講義・演習	30	【わかやま日本学副専攻】「日本学概論」を履修済みの学生のみ履修可	C02091J0011121g1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	現代健康・スポーツ論L	2	G3L80002_G1	(山口幸浩)		教育学部	1	E1-101	前期	金	4	講義	220		C5903J1000021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習A1	1	G3001001_G1	(中野卓)		教育学部	1	陸上競技場	前期	金	3	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習B1	1	G3001002_G1	池田拓人		教育学部	1	多目的広場	前期	金	3	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習C1	1	G3001003_G1	(池谷茂隆)		教育学部	1	テニスコート	前期	金	3	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習D1	1	G3001004_G1	(中野卓)		教育学部	1	陸上競技場	前期	金	2	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習E1	1	G3001005_G1	矢野勝		教育学部	1	体育館(武道場)	前期	金	2	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習F1	1	G3001006_G1	(池谷茂隆)		教育学部	1	テニスコート	前期	金	2	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習A2	1	G3001007_G1	(飯巻宏一)		教育学部	1	体育館(武道場)	後期	金	3	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習B2	1	G3001008_G1	村瀬浩二		教育学部	1	陸上競技場	後期	金	2	実技	有		C5903J10001021f2
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習C2	1	G3001009_G1	(池谷茂隆)		教育学部	1	体育館	後期	金	3	実技	有		C5903J10001021f2
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習D2	1	G3001010_G1	(中野卓)		教育学部	1	体育館(アリーナ)	後期	金	2	実技	有		C5903J10001021f2
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習E2	1	G3001011_G1	(中野卓)		教育学部	1	体育館(アリーナ)	後期	金	3	実技	有		C5903J10001021f2
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習F2	1	G3001012_G1	(池谷茂隆)		教育学部	1	体育館	後期	金	2	実技	有		C5903J10001021f2
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習Z1	1	G3001013_G1	村瀬浩二		教育学部	1		前期	金	3	実技	有		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習Z2	1	G3001014_G1	池田拓人		教育学部	1		後期	金	2	実技	有		C5903J10001021f2
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	健康とスポーツの生理学的基礎	1	G3001031_G1	藤永博		経済・シス 工・観光・社会 インフォマ ティクス	1/2/3/4	E1-103	Q4	木	2	講義	有		C5902J1J1010021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	健康とスポーツの心理学的基礎	1	G3001032_G1											R6年度開講しない。	C5902J1J1010021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習A	1	G3001015_G1	藤永博		経済・シス 工・観光・社会 インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(卓球場)	前期	月	1	実技	35		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習B	1	G3001016_G1											R6年度開講しない。	
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習C	1	G3001017_G1	藤永博		経済・シス 工・観光・社会 インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(卓球場)	前期	月	2	実技	35		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習D	1	G3001018_G1											R6年度開講しない。	
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習E	1	G3001019_G1											R6年度開講しない。	C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習F	1	G3001020_G1	(飯巻宏一)		経済・シス 工・観光・社会 インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(武道場)	前期	水	2	実技	35		C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習G	1	G3001021_G1											R6年度開講しない。	C5903J10001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習H	1	G3001022_G1	(飯巻宏一)		経済・シス 工・観光・社会 インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(卓球場)	前期	水	3	実技	35		C5903J10001021f1

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習I	1	G3001023_G1	藤永博		経済・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(アリーナ)	後期	月	1	実技	35		C59031J0001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習J	1	G3001024_G1											R6年度開講しない。	
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習K	1	G3001025_G1	藤永博		経済・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(アリーナ)	後期	月	2	実技	35		C59031J0001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習L	1	G3001026_G1											R6年度開講しない。	
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習M	1	G3001027_G1											R6年度開講しない。	C59031J0001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習N	1	G3001028_G1	(藤巻宏一)		経済・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(武道場)	後期	水	2	実技	35		C59031J0001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習O	1	G3001029_G1	藤永博		経済・シ ス 工・観光・社 会インフォマ ティクス	1/2/3/4	体育館(アリーナ)	後期	月	3	実技	35		C59031J0001021f1
教養(実践)	健康・スポーツ教育科目	スポーツ実習P	1	G3001030_G1											R6年度開講しない。	C59031J0001021f1
連携展開	わかやま未来学副専攻	地域創業論	2	R1001001_G1	(有井安仁)		全学部生	3/4	E1-205	通年	集中		講義	60	わかやま未来学副専攻(R5年度以前入学生対象) 3年次履修推奨	C07082J1011133h1
連携展開	わかやま未来学副専攻	地域協働演習基礎	1	R1001002_G1	佐藤祐介	藤田和史 西川一弘 宮川智子 大浦由美 永瀬節治 佐久間康富 岸上光克 秋山演亮	全学部生	2/3/4	E1-206 E1-208 E1-209	Q1	木	5	演習	60	わかやま未来学副専攻(R5年度以前入学生対象)	C80011J1011132h1
連携展開	わかやま未来学副専攻	地域協働演習A	1	R1001003_G1	佐藤祐介	藤田和史 西川一弘 宮川智子 大浦由美 永瀬節治 佐久間康富 岸上光克 秋山演亮	全学部生	2/3/4	E1-206 E1-208 E1-209	Q2	木	5	演習	60	わかやま未来学副専攻(R5年度以前入学生対象)	C80012J1011132h2
連携展開	わかやま未来学副専攻	地域協働演習B	1	R1001004_G1	佐藤祐介	藤田和史 西川一弘 宮川智子 大浦由美 永瀬節治 佐久間康富 岸上光克 秋山演亮	全学部生	2/3/4	E1-206 E1-208 E1-209	Q3	木	5	演習	60	わかやま未来学副専攻(R5年度以前入学生対象) 地域協働演習基礎、地域協働演習Aの履修を強く推奨します。	C80012J1011132h3
連携展開	わかやま未来学副専攻	地域協働演習C	1	R1001005_G1	佐藤祐介	藤田和史 西川一弘 宮川智子 大浦由美 永瀬節治 佐久間康富 岸上光克 秋山演亮	全学部生	2/3/4	E1-206 E1-208 E1-209	Q4	木	5	演習	60	わかやま未来学副専攻(R5年度以前入学生対象)	C80012J1011132h4

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	配当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
連携展開	わかやま未来学副専攻	地域協働演習Adv.	2	R1001006_G1	佐藤祐介	藤田和史 西川一弘 宮川智子 大浦由美 永瀬節治 佐久間康富 岸上光克 秋山演亮	全学部生	3/4		通年	集中		演習	60	わかやま未来学副専攻（R5年度以前入学生対象）	C800131J1011133h5
新連携展開	サテライト科目	東牟婁地域の自然	2	R1001107_G1	此松昌彦	吉賀庸憲 (高須英樹)	全学部生	1/2/3/4		前期	集中		講義・実習	10	南紀熊野サテライト（東牟婁全域）	C17051J1010111h1
新連携展開	サテライト科目	紀州の食とマネジメント	2	R1001108_G1	出口竜也	此松昌彦 (鈴木裕範)	全学部生	1/2/3/4		前期	集中		講義・実習	10	南紀熊野サテライト（西牟婁全域）	C80011J1010131h1
新連携展開	サテライト科目	熊野祭礼学	1	R1001109_G1	吉村旭輝		全学部生	1/2/3/4		前期	集中		講義・実習	-	南紀熊野サテライト（田辺市内）	C04031J0111131h1
新連携展開	サテライト科目	SDGs・紀南	1	R1001110_G1	岡崎裕	此松昌彦 (本郷宙軌)	全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義・実習	-	南紀熊野サテライト	C64011J1011131h1
新連携展開	サテライト科目	南紀熊野の宇宙（そら）	1	R1001111_G1	佐藤祐介	富田晃彦 秋山演亮 (澤田幸輝)	全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義・実習	-	南紀熊野サテライト（田辺商工会議所）	C16011J1010131h1
新連携展開	サテライト科目	地域観光戦略論B	2	R1001079_G1	藤田和史	足立基浩 満田成紀 (小川雅則)	全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義・実習	-	南紀熊野サテライト	C80021J1011131h2
新連携展開	サテライト科目	不登校・ひきこもりと向き合う一居場所づくりと歩き出すた	2	R1001112_G1	山崎由可里	則定百合子 北岡大輔 森麻友子 松越藤 (村田和子)	全学部生	1/2/3/4		前期	集中		講義・演習	25	岸和田サテライト	C09021J1011131h1
新連携展開	サテライト科目	大阪の農業・水産業の将来を考える	2	R1001113_G1	岸上光克	原祐二	全学部生	1/2/3/4		前期	集中		講義・演習	25	岸和田サテライト	C41021J1011131h2
新連携展開	サテライト科目	SDGs・人間	2	R1001114_G1	岡崎裕	本山真 越野章史 岡田真理子 本庄麻美子 (村田和子) 古井克憲	全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義・演習	25	岸和田サテライト	C08011J1011131h1
新連携展開	サテライト科目	未来都市を創造する	2	R1001115_G1	足立基浩	藤永博 秋山演亮 吉田登 床井浩平 松田憲幸	全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義・演習	25	岸和田サテライト	C80011J1011131h1
連携展開	地域連携科目	南紀熊野の地域資源研究	2	R1001084_G1	西川一弘	岸上光克	全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	火	3	講義	有		C80011J0000131h1
連携展開	地域連携科目	食と農のこれからを考える	2	R1001018_G1	岸上光克	大浦由美	全学部生	1/2/3/4	E1-101	後期	火	5	講義	有		C41011J0010131h1
連携展開	地域連携科目	消費者市民と社会	2	R1001019_G1	岡崎裕		全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義・演習	有		C08032J1011131h1
新連携展開	地域連携科目	まちづくりと不動産	1	R1001116_G1	西川一弘	足立基浩 上野美咲 平田隆行 佐久間康富	全学部生	1/2/3/4	E1-101	Q3	水	5	講義・演習	有		C07001J11010131h1
新連携展開	地域連携科目	熊野参詣道の現在と観光	1	R1001117_G1	吉村旭輝	加藤久美 (鈴木裕範)	全学部生	1/2/3/4	E1-206	Q4	金	4	講義・演習	有		C80011J1010131h1
連携展開	地域連携科目	アントレプレナーシップ発展	1	R1001097_G1	未定		全学部生	1/2/3/4	B202（北3号館）	Q3	木	1	講義	有	「アントレプレナーシップ基礎」の受講を原則とし、知識の習得ができていないことを前提として開講します。また、第4Qの「アントレプレナーシップ実践」の履修には、本講義を履修し、受講していることを求めます。	C07082J1011031h2
連携展開	地域連携科目	アントレプレナーシップ実践	1	R1001085_G1	未定		全学部生	1/2/3/4	B202（北3号館）	Q4	木	1	講義・演習	20	「アントレプレナーシップ発展」を履修済みの学生のみ履修可	C07083J1011031h3
連携展開	数理・データサイエンス科目	データサイエンス基礎	2	R1001086_G1	三浦浩一	西村竜一	全学部生	2/3/4	E1-208	前期	月	6	講義・演習	-	◆遠隔授業 データサイエンス基礎I、II、基礎A、B修得者履修不可	C60032J1110032i3
連携展開	数理・データサイエンス科目	データサイエンス応用	2	R1001087_G1	西村竜一	三浦浩一	全学部生	2/3/4	E1-208	後期	金	6	講義・演習	-	◆遠隔授業 データサイエンス応用I、II、応用A、B修得者履修不可	C60032J1111032i4
連携展開	数理・データサイエンス科目	データサイエンス実践	2	R1001061_G1	吉野孝	西村竜一 三浦浩一	全学部生	3/4	学習情報センター-第2演習室	Q1	火	1、2	講義・演習	30		C60033J1111133i6
連携展開	数理・データサイエンス科目	人工知能の初歩	1	R1001032_G1	松田憲幸		全学部生	2/3/4	E1-209	Q1	月	5	講義・演習	-	◆遠隔授業	C61031J1111032i2
連携展開	数理・データサイエンス科目	人工知能概論	1	R1001033_G1	松田憲幸	西村竜一	全学部生	2/3/4	E1-209	Q2	月	5	講義・演習	-	◆遠隔授業	C61031J1111032i2

科目区分	科目群	科目名	単位数	時間割コード	担当教員	複数担当教員	対象学部	記当年次	教室	開講学期	曜日	時限	授業形態	人数制限	備考	科目ナンバリング
連携展開	数理・データサイエンス科目	数理・データサイエンス・AI活用PBL	2	R1001062_G1	吉野孝	三浦浩一 西村竜一	全学部生	シス工2年それ	学務情報センター-第2演習室	通年	集中		講義・演習	30		C600331111132/5
連携展開	ASEANプログラム科目	海外体験演習(インドネシア)	2	R1001020_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4		前期	集中		演習	20	R6年3月に実施した海外体験演習を対象とする。	CQ000210011131/2
連携展開	ASEANプログラム科目	海外体験演習(タイ)	2	R1001021_G1	藤山一郎		全学部生	2		前期	集中		演習	20	R6年2月に実施した海外体験演習を対象とする。	CQ000110011131/2
連携展開	ASEANプログラム科目	国際協力実践演習Ⅰ	2	R1001022_G1	藤山一郎		全学部生	1	E1-208	後期	金	5	演習	20	【海外体験演習(インドネシア)】(R7年3月)に行く事前学習。 原則として、R7年度「海外体験演習(インドネシア)」(開講予定)の履修を希望する者に限る。	CQ000210001131/1
連携展開	ASEANプログラム科目	国際協力実践演習Ⅱ	1	R1001023_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-206	Q1	金	5	演習	20	原則として、R6年3月のインドネシア・プログラム(海外体験演習(インドネシア))に参加した学生を対象とする。	CQ000210001132/3
連携展開	ASEANプログラム科目	国際理解とフィールドスタディⅠ	2	R1001024_G1	藤山一郎		全学部生	1	E1-208	後期	月	5	演習	20	【海外体験演習(タイ)】(R7年2月)に行く事前学習。 原則として、R7年度「海外体験演習(タイ)」(開講予定)の履修を希望する者に限る。	CQ000110001131/1
連携展開	ASEANプログラム科目	国際理解とフィールドスタディⅡ	2	R1001025_G1	藤山一郎		全学部生	2	E1-208	前期	月	5	演習	20	原則として、R6年2月のタイ・プログラム(海外体験演習(タイ))に参加した学生を対象とする。	CQ000110001132/3
連携展開	ASEANプログラム科目	異文化コミュニケーション共同演習A	2	R1001063_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-208	前期	水	5	演習	20	・インドネシア・ビスマス大学とのオンライン型合同演習 ◆遠隔授業(一部対面授業)	CQ00021011131/1
連携展開	ASEANプログラム科目	異文化コミュニケーション共同演習B	2	R1001064_G1	藤山一郎		全学部生	1/2/3/4	E1-208	後期	水	5	演習	5	【わかやま日本学副専攻】・インドネシア・ビスマス大学とのオンライン型合同演習 ◆遠隔授業(一部対面授業)	CQ00021011131/1
連携展開	ASEANプログラム科目	国際協力オンライン演習	2	R1001072_G1											R6年度開講しない。ガジャマダ大学(フィールドワーク型COIL授業)	CQ000110001131/1
連携展開	日本学副専攻	世界の中の日本語	2	R1001098_G1	橋本圭子		全学部生	1/2/3/4	E1-205	前期	金	2	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C020911011131/1
連携展開	日本学副専攻	外国語として学ぶ日本語	2	R1001103_G1	橋本圭子		全学部生	1/2/3/4	E1-205	後期	水	1	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C020911001131/1
連携展開	日本学副専攻	ビジネス日本語	2	R1001099_G1	(南方里衣子)		全学部生	1/2/3/4	E1-210	後期	金	4	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C020911001131/1
連携展開	日本学副専攻	日本語特論	2	R1001100_G1	長友文子		全学部生	3/4	E1-208	後期	水	4	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】「日本語概論」を履修済みの学生のみ履修可	C020911011131/1
連携展開	日本学副専攻	グローバル社会論	2	R1001104_G2											R6年度開講しない。	C060211011131/1
連携展開	日本学副専攻	グローバル社会論	2	R1001104_G1	石原伸一		全学部生	1/2/3/4	E1-103	後期	月	3	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C060211011131/1
連携展開	日本学副専攻	国際事情	2	R1001101_G1											R6年度開講しない。	C060211011131/1
連携展開	日本学副専攻	ビジネス・コミュニケーション	2	R1001102_G1	(南方里衣子)		全学部生	1/2/3/4	E1-210	前期	水	4	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】	C020911011131/1
連携展開	日本学副専攻	International Comparative Education	2	R1001118_G1	石原伸一		全学部生	1/2/3/4	E1-209	前期	水	4	講義・演習	有	【わかやま日本学副専攻】履修には英語で議論ができるレベルの英語能力が必要	C090111011131/1
連携展開	資格科目	生涯学習概論	2	R1001034_G1											R6年度開講しない。 (教育学部開講科目「社会教育概説A」および「社会教育概説B」で充当)	C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館概論	2	R1001035_G1	橋本唯子		全学部生	1/2/3/4	E1-103	前期	火	3	講義	100	【21世紀ミュージアム学】修得者は履修不可(H31年度入学者以前)	C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館経営論	2	R1001036_G1	(佐久間大輔)		全学部生	1/2/3/4	E1-102	通年	集中		講義	100	【ミュージアムを創る】修得者は履修不可(H31年度入学者以前)	C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館教育論	2	R1001037_G1	橋本唯子		全学部生	1/2/3/4	E1-201	前期	木	3	講義・演習	40	【ミュージアムを使う】修得者は履修不可(H31年度入学者以前)	C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館情報・メディア論	2	R1001038_G1	(福島幸宏)		全学部生	1/2/3/4		通年	集中		講義	100	【ビジュアルコミュニケーション】修得者は履修不可(H31年度入学者以前)	C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館資料論	2	R1001039_G1	橋本唯子	吉村旭輝 北松昌彦	全学部生	1/2/3/4	L201(東2号館)	後期	木	1	講義・演習	100		C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館資料保存論	2	R1001040_G1	吉村旭輝	橋本唯子	全学部生	1/2/3/4		後期	集中		講義	50		C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館展示論	2	R1001041_G1	橋本唯子		全学部生	1/2/3/4		通年	集中		講義・演習	50		C0307110010031/1
連携展開	資格科目	博物館実習Ⅰ	2	R1001042_G1	橋本唯子		全学部生	3/4	図書館マルチ1	後期	木	3・4	演習	有		C0307310010032/2
連携展開	資格科目	博物館実習Ⅰ	2	R1001042_G2	橋本唯子		全学部生	3/4		後期	集中		演習	有		C0307310010032/2
連携展開	資格科目	博物館実習Ⅱ	1	R1001043_G1	橋本唯子		全学部生	4		通年	集中		演習	有		C0307410010034/3
連携展開	自主演習科目	自主演習A	1	R1001044_G1	各指導教員		全学部生	1		前期			指導教員が指定する日	演習	-	CN000111011131/1
連携展開	自主演習科目	自主演習B	1	R1001045_G1	各指導教員		全学部生	1		後期				演習	-	CN000111011131/2
連携展開	自主演習科目	自主演習C	1	R1001046_G1	各指導教員		全学部生	2		前期				演習	-	CN000211011132/3
連携展開	自主演習科目	自主演習D	1	R1001047_G1	各指導教員		全学部生	2		前期				演習	-	CN000211011132/4
連携展開	自主演習科目	自主演習E	1	R1001048_G1	各指導教員		全学部生	3		前期				演習	-	CN000211011133/5
連携展開	自主演習科目	自主演習F	1	R1001049_G1	各指導教員		全学部生	3		後期				演習	-	CN000211011133/6
連携展開	自主演習科目	自主演習G	1	R1001050_G1	各指導教員		全学部生	4		前期				演習	-	CN000211011134/7
連携展開	自主演習科目	自主演習H	1	R1001051_G1	各指導教員		全学部生	4		後期				演習	-	CN000211011134/8

附 錄

資格を取りたい

資格科目（ミュージアム科目）で博物館学芸員資格取得を目指せます
4年次には博物館での実習も行います

⇒ p.21 5.4 資格科目へ

日本について知りたい
留学生と共に学びたい

日本学を修める教育プログラム「わかやま日本学副専攻」課程を設けています。副専攻課程の所定の単位を修得した学生は「修了認定証書」を受け取ることができます

⇒ p.27 5.6.1 わかやま日本学副専攻へ

ビッグデータを扱ってみたい

数理・データサイエンス科目を履修することで体系的にデータサイエンスに関する知識を修得することが可能です
単位取得者にはデジタル修了証（オープンバッジ）を発行しています

⇒ p.30 5.7 数理・データサイエンス科目へ

学生が中心となった演習に参加したい

学生が自発的に学んだ活動を「自主演習」科目で単位認定することができます
ソーラーカープロジェクト、ゲーム制作プロジェクトなどの活動実績があります

⇒ p.23 5.5 自主演習科目へ

災害や防災について学びたい

災害科学・レジリエンス共創センターが提供する科目で災害・防災について、多角的に学べます。一部科目は防災士認定の受験資格カリキュラムになっています

⇒ p.32 5.8 付属センターが提供する科目へ

<アクティブ・ラーニングについて>

専門教育科目や教養教育科目・連携展開科目のシラバスには「授業理解を深める方法」という欄があります。その中には個々の授業科目で利用されるアクティブ・ラーニングの手法が番号で記載されています。個々の手法については、以下の「アクティブ・ラーニングの内容」を参考にしてください。

① 自主演習

本学独自の開講科目である「自主演習」科目が本項に該当する。「自主演習」は、学生の自主性や創造性を喚起するために、学生の自発的な活動に対して評価を与える授業科目である。

② PBL学習

学生が課題を解決する過程で、経験や知識を獲得することができる学習の方法である。PBLは、Problem-Based Learning もしくは Project-Based Learning の略であり、日本語では「課題解決型学習」や「プロジェクト型学習」と表される。両者を区別する場合もあるが、その双方又は一方でも含まれる場合、本項に該当する。

- ▶課題解決型：社会に実在する具体的な課題に対し、合理的な解決法を導き出す学習である。
- ▶プロジェクト型：一定のテーマ・目標に対して、その解決や実現に取り組む過程を通じて学びを得る学習である。

③ 発見学習 体験学習 反転授業

▶発見学習

学習すべきことを、担当教員の説明によって教わるのではなく、学生が自らの考察によって見出していく学習である。

▶体験学習

大学内、大学外を問わず、様々な活動を体験することによって学びを深める学習である。

▶反転授業

従来の授業形態を「反転」させたもので、デジタル教材等を用いた事前学習を行い、授業では事前学習に基づいて課題に取り組む過程で学生自身の学習が深まるように設計がなされている授業である。

④ 普遍的な正答や定型的なモデルが存在しない題材に対し、学生自らが合理的な解を導き出す学習

普遍的な答えが存在しないテーマについて、レポートなどによって自らの考えを整理して、述べることを課題としている学習である。他者に対して論理的、客観的に説明することができる解を学生が自ら考察することを必要とする。

⑤ 学生自らが具体的なテーマや対象を設定する学習

授業内で取り上げられている話題の中から、自らの興味を動機として、特定のテーマに関する予習や復習を学生に誘発するような仕掛けを持つ学習である。担当教員が提示したテーマや対象ではなく、学生自らが学びのテーマや対象を見つけ出し、設定することが求められる。

⑥ 学生自らが実施する調査やトレーニングを必要とする学習

講義や演習の授業時間内の学習を進める上で、学生が事前・事後調査や、授業前後のトレーニングに自ら取り組む必要がある学習である。

⑦ 発展的な課題に取り組むことを促す仕掛けをとまなう学習

担当教員が授業の内容を基により高度なテーマ・方向性等を提示し、学生に新たな学習動機を与えることで、講義や演習の授業時間内の課題を超えて、学生が主体的に発展的な学習に取り組む学習である。

⑧ 学生による発表をとまなう学習

学内・学外を問わず、学会や研究発表会などの機会に対し、学生が自ら準備し、第三者に向けて成果等を発表することを求める学習である。

⑨ 複数の領域にまたがる解法を必要とする学習

学生が文系・理系や、学部・学科等の枠組みを超えて、多様な分野の知見や技術等を組み合わせて自ら学習に取り組むことで、複雑で複合的な事象を考察することが出来る学習である。

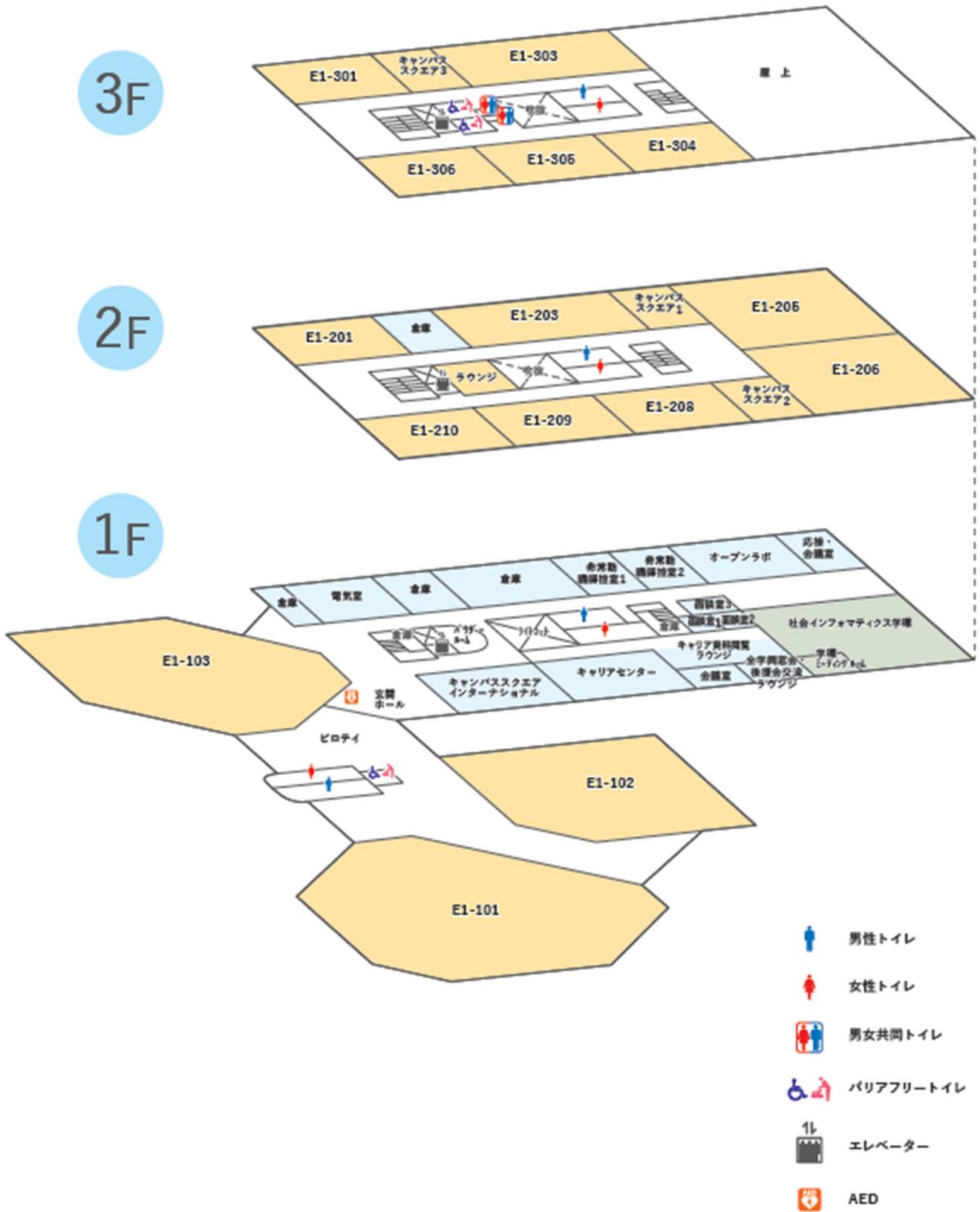
⑩ グループワークをとまなう学習

2人以上で議論をしたり、共同して作業することを通じ、複数の学生がチームで学習しないと到達できない課題を設定している学習である。

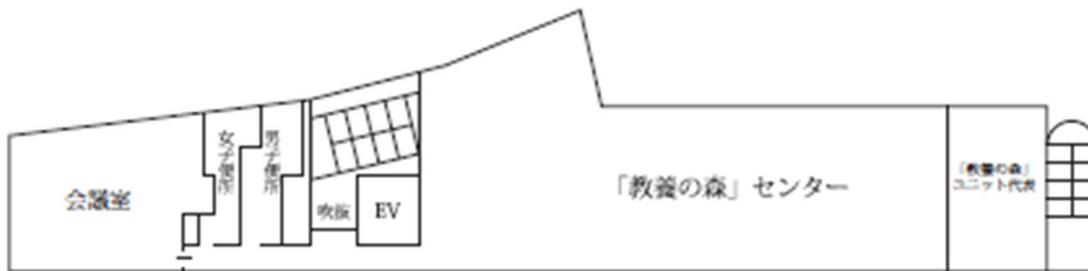
⑪ 学生が自身の学修進展の状況や到達レベルなどを客観的に把握・確認できる仕掛けをとまなう学習

担当教員と学生の間の双方向性が確保されていることを前提にして、学修の過程において学生が自らの理解の度合いを確認し、主体的に学習を改善することができる工夫が導入されている学習である。

東1号館（教養教育）配置図



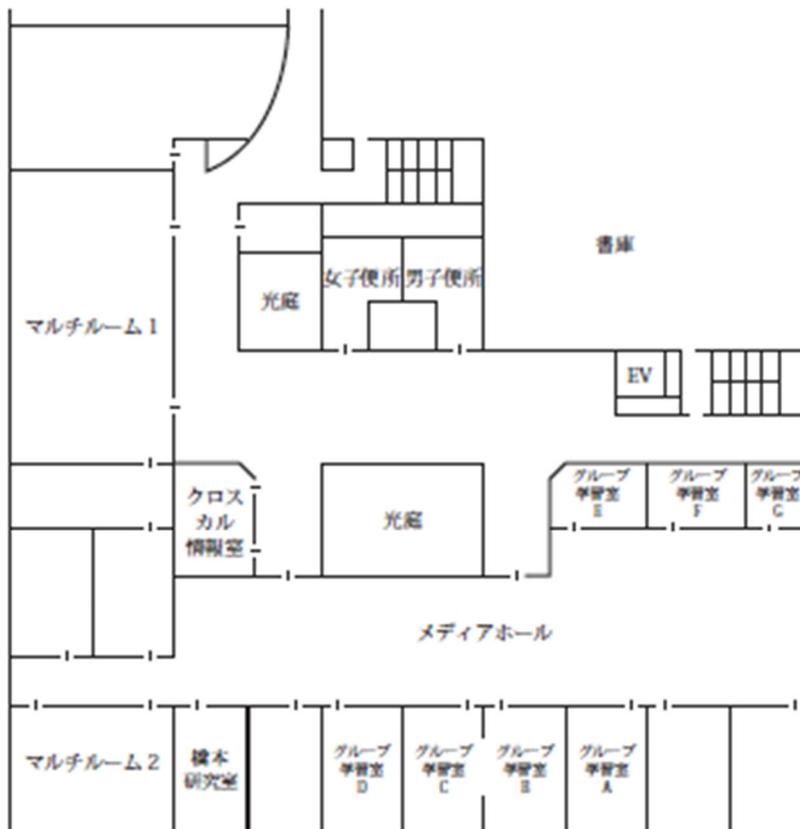
「教養の森」センター配置図



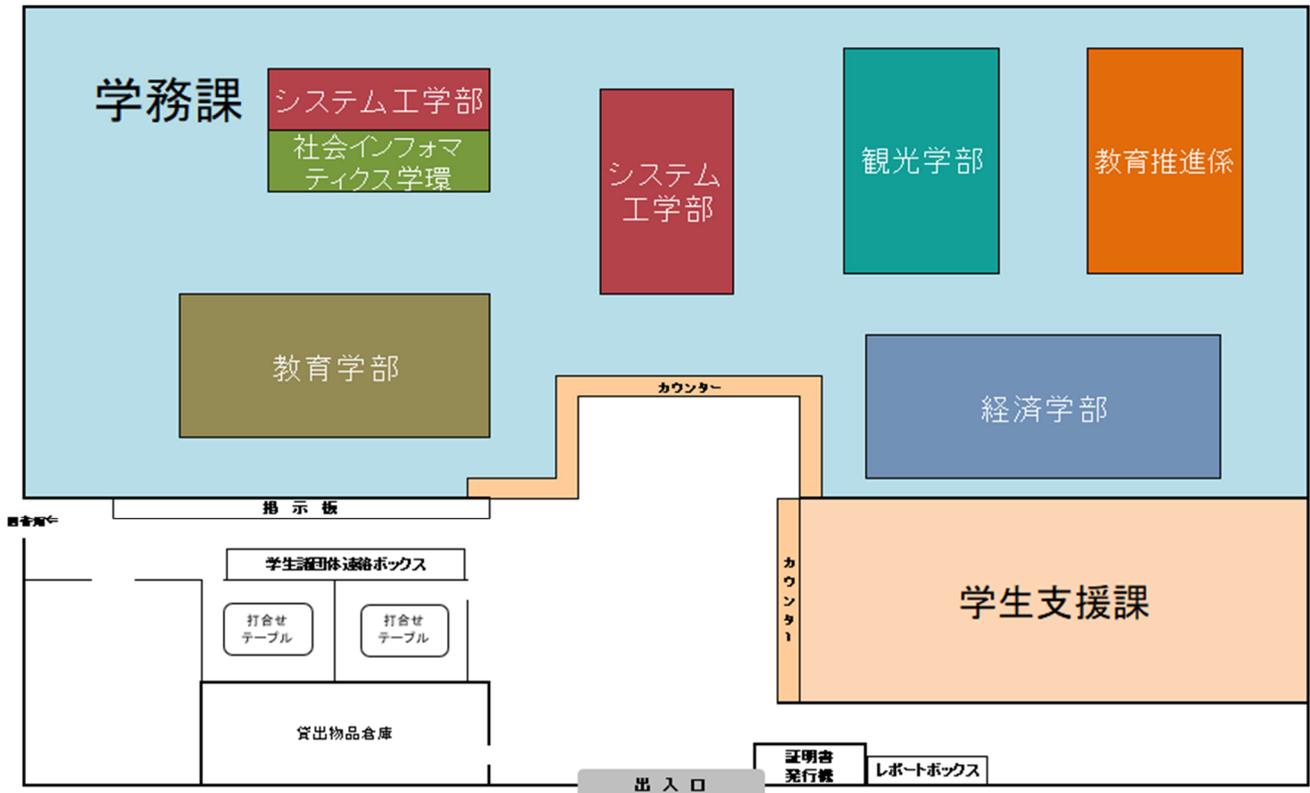
西5号館（図書館）4階

西5号館（図書館）3階配置図

3階



<学生センター配置図>



学生センター(西5号館 1階)

【窓口時間】

授業期間中 9:00～17:00

授業期間外 9:00～17:00(12:00～13:00 除く)

※土日祝・年末年始・夏季一斉休業中を除く

※大学入学共通テストおよび本学の前期・後期日程入学試験の前日(前日が土・日・祝日の場合は直前の平日)は試験実施準備のため、窓口時間を15:00までに短縮します。また、上記試験実施日は窓口が終日閉まります。